

第2章 調査結果（データ）

質問

1 平和推進事業の充実

…平和を基調にした世界に誇れるまちをめざし、平和都市宣言及び鎌倉市民憲章の精神に基づいて、平和意識の醸成を図るための平和推進事業の実施などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

・「鎌倉平和推進実行委員会」(公募市民で構成)との協働による平和推進事業の実施<92万円>

◎参考

・平和推進事業…憲法記念日のつどい、平和のつどい、出前講話、パネル展、戦争体験証言記録(映像)の作成など

出前講話“平和”



◆この施策にかかる経費

760万円 ※全体予算に占める割合…0.01%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	44円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.9人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」 回答せず に次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段: 回答率、下段: 回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
1.4%	30.8%	17.5%	47.2%	3.1%	100.0%
8	178	101	273	18	578

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・分からない」が47.2%が最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・分からない」がもっとも高い回答率でした。

(2) お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
8.3%	32.5%	7.4%	51.7%	100.0%
48	188	43	299	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が32.5%で最も多く、つづいて「使いすぎ」が8.3%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.4%	0.0%	0.0%
	8	0	0
ちょうどよい	1.2%	28.2%	1.2%
	7	163	7
効果不十分	5.7%	4.2%	0.5%
	33	24	3

仕事の効果

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が28.2%となっており、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い割合になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の回答の割合は、5.7%でこの組み合わせの回答の平均値(5.3%)より高くなっています。

(4) 今後の進め方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
12.1%	29.6%	6.4%	51.9%	100.0%
70	171	37	300	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が29.6%、「もっと力を入れるべき」が12.1%でした。

質問

2 人権施策の充実		あなたの回答																																	
<p>…市民一人ひとりの人権が尊重されるまちをめざし、人権意識の醸成、人権関係機関との連携、人権施策の充実、男女共同参画社会の実現に向けた総合的な施策の実施などに取り組みます。</p> <p>■平成26年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権啓発のための講座や講演会の実施<<10万円>> 「子どもの人権啓発カード」(19,000枚)の製作・配付<<6万円>> 女性が抱える悩みに答える電話・面談による相談の実施<<321万円>> 市民団体「かまくら男女共同参画市民ネットワーク」「アンサンブル21」との協働による、講演会、情報紙「パスポート」の発行等<<73万円>> <p>◎参考 子ども人権啓発カード…小中学生を対象にいじめ相談窓口などを記載したカード</p> <p>◆この施策にかかる経費 1,863万円 ※全体予算に占める割合…0.02%</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>108円</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>102円</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>1.6人</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	108円	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	102円	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.6人	<p>(それぞれ一つの番号に○をつけてください)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">仕事の効果</td> <td>1</td> <td>必要以上の効果</td> <td rowspan="4">4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」 「今後の進め方」 の項目は へ</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ちょうどよい</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>効果不十分</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>取組を知らない・分からない</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">お金の使い方</td> <td>1</td> <td>使いすぎ</td> <td rowspan="3">「お金の使い方」 「今後の進め方」 の項目は へ</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ちょうどよい</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>足りない</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">今後の進め方</td> <td>1</td> <td>もっと力を入れるべき</td> <td rowspan="3">「お金の使い方」 「今後の進め方」 の項目は へ</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>現状のままでよい</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>力をいれなくてよい</td> </tr> </table>		仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」 「今後の進め方」 の項目は へ	2	ちょうどよい	3	効果不十分	4	取組を知らない・分からない	お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」 「今後の進め方」 の項目は へ	2	ちょうどよい	3	足りない	今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方」 「今後の進め方」 の項目は へ	2	現状のままでよい	3	力をいれなくてよい
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	108円																																		
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	102円																																		
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.6人																																		
仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」 「今後の進め方」 の項目は へ																																
	2	ちょうどよい																																	
	3	効果不十分																																	
	4	取組を知らない・分からない																																	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」 「今後の進め方」 の項目は へ																																
	2	ちょうどよい																																	
	3	足りない																																	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方」 「今後の進め方」 の項目は へ																																
	2	現状のままでよい																																	
	3	力をいれなくてよい																																	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
1.6%	35.5%	17.8%	41.2%	4.0%	100.0%
9	205	103	238	23	578

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・分からない」が41.2%が最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・分からない」が3番目に高い回答率でした。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
10.9%	34.4%	8.3%	46.4%	100.0%
63	199	48	268	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が34.4%、つづいて「使いすぎ」が10.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	1.4%	0.0%
	8	0	0
ちょうどよい	1.2%	28.2%	0.7%
	7	163	4
効果不十分	6.1%	3.6%	7.6%
	35	21	44

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が28.2%となっており、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い割合になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の回答の割合については、7.6%でこの組み合わせの回答の平均値(11.4%)よりは低いものの、9つの分類の中では2番目に高い割合になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
13.3%	31.7%	7.6%	47.4%	100.0%
77	183	44	274	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が31.7%、「もっと力を入れるべき」が13.7%でした。

質問

3 多文化共生社会の推進

…さまざまな国籍・文化の人々が安心して暮らせるまちづくりを推進するため、多文化共生社会への理解、外国籍市民が暮らしやすい環境の整備、国際交流・協力活動への支援・促進などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・多文化共生社会への理解を深めるための国際理解講座、国際交流フェスティバルの開催など、国際交流事業の実施《5万円》
- ・パートナーシティ団体の認定等に係る都市交流推進委員会の開催《14万円》
- ・市民団体が実施する姉妹都市等親善訪問事業、国際交流事業を支援するための奨励金の交付《21万円》

◎参考

- ・パートナーシティ制度…市民主体の自主的な交流を促進することを目的とした、特定分野に限定した都市提携。
大韓民国安東市(H25認定)
宮城県七ヶ浜町(H26認定)
アメリカ合衆国ナッシュビル市())
岩手県大船渡市())

◆この施策にかかる経費

1,192万円 ※全体予算に占める割合…**0.01%**

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	69円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.5人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままでよい
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」へ
「今後の進め方」へ
回答せずに次の項目はへ

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
2.1%	33.2%	19.0%	41.9%	3.8%	100.0%
12	192	110	242	22	578

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・分からない」が41.9%と最も大きく、54の施策のうち「取組を知らない・分からない」が2番目に高い回答率でした。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
10.2%	32.9%	10.0%	46.9%	100.0%
59	190	58	271	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が32.9%、つづいて「使いすぎ」が10.2%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.9%	0.2%	0.0%
		11	1	0
	ちょうどよい	2.4%	27.9%	1.6%
		14	161	9
効果不十分	5.7%	4.7%	8.5%	
		33	27	49

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が27.9%となっており、54の施策の中でこの組み合わせの回答のうち最も低い割合となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の回答の割合については、8.5%でこの組み合わせの回答の平均値(11.4%)よりは低いものの、9つの分類の中では2番目に高い割合になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
15.1%	30.3%	7.8%	46.9%	100.0%
87	175	45	271	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が30.3%、「もっと力を入れるべき」が15.1%でした。

質問

4 歴史的風土の保存

…歴史的遺産と一体となった自然的環境の保存を推進するため、歴史的風土特別保存地区の指定拡大、歴史的遺産と一体的に構成される山稜部の保存管理などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・鎌倉市風致地区条例（H26.4.1施行）の周知のための「しおり」1万部の製作 <11万円>
- ・風致地区内行為許可事務、近郊緑地特別保全地区内行為許可事務、特別緑地保全地区内行為許可事務等の実施 <134万円>

◎参考

- ・本市の風致地区の面積…約2,194ha



台峯(台)からの眺望

◆この施策にかかる経費

3,055万円 ※全体予算に占める割合…**0.03%**

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	176円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	175円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.0人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目へ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
3.1%	44.5%	29.8%	19.0%	3.6%	100.0%
18	257	172	110	21	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が44.5%と最も大きく、また「効果不十分」の29.8%は54の施策のうち、5番目に高い施策となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
10.0%	47.4%	18.5%	24.0%	100.0%
58	274	107	139	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が47.5%回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が18.5%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.1%	0.7%	0.3%
	12	4	2
ちょうどよい	2.4%	39.3%	1.4%
	14	227	8
効果不十分	5.4%	6.9%	16.6%
	31	40	96

仕事の効果

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.3%となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の回答の割合については、16.6%でこの組み合わせの回答の平均値(11.4%)よりも高い割合になっております。さらに、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の回答の割合については、6.9%でこの組み合わせの回答の平均値(3.6%)より高く、54の施策の中でこの組み合わせの回答のうち2番目に高い割合になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
30.4%	41.0%	4.0%	24.6%	100.0%
176	237	23	142	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が41.0%、「もっと力を入れるべき」が30.4%でした。

質問

5 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用		あなたの回答							
…鎌倉の貴重な歴史的遺産を守るため、史跡の公有地化、新たな史跡の指定、史跡の管理、整備及び活用などに取り組みます。		(それぞれ一つの番号に○をつけてください)							
<p>■平成26年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・史跡永福寺跡(二階堂)の開園に向けた苑池整備工事<<1億6,204万円>> ・国指定史跡の史跡北条氏常盤亭跡(常盤)の崖地防災工事<<1億6,249万円>> ・貴重な歴史遺産である史跡等の維持管理<<533万円>> 		<p>4を選んだ方</p> <p>「今後の進め方」は</p> <p>「今後の使い方」は</p>	<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>						
<p>◎参考</p> <p>・本市の国指定史跡の数…31個</p>			<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>						
<p>◆この施策にかかる経費</p> <p>3億5,760万円 ※全体予算に占める割合…0.33%</p>			<p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままでよい</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>						
<table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>2,064円</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>374円</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>3.5人</td> </tr> </table>			この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	2,064円	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	374円	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.5人	
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	2,064円								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	374円								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.5人								

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
5.4%	54.0%	19.4%	17.1%	4.2%	100.0%
31	312	112	99	24	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が54.0%と最も大きくなっています。つづいて「効果不十分」が19.4%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
22.8%	45.7%	9.0%	22.5%	100.0%
132	264	52	130	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が45.7%で最も大きく、つづいて「使いすぎ」が22.8%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	4.5%	0.9%	0.0%
	26	5	0
ちょうどよい	9.9%	41.7%	0.9%
	57	241	5
効果不十分	7.6%	2.9%	8.1%
	44	17	47

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.7%となっています。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の回答の割合については、9.9%でこの組み合わせの回答の平均値(3.2%)より高く、54の施策の中でこの組み合わせのうち、4番目に高い割合になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
19.7%	49.5%	8.0%	22.8%	100.0%
114	286	46	132	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.5%、「もっと力を入れるべき」が19.7%でした。

質問

6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

…文化財の保護・継承体制の強化、発掘調査体制の強化、文化財に関する情報発信、伝統芸能の保存・継承などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・(仮称)鎌倉歴史文化交流センター(扇ガ谷)の整備工事《4億4,073万円》
- ・指定文化財等を保存するために必要な費用に対する補助《2,738万円》
- ・文化財の発掘調査や遺物の整理・管理《8,866万円》
- ・鎌倉国宝館(雪ノ下)の管理運営《5,830万円》

◎参考

- ・本市の国・県指定文化財の数…283件



発掘調査現場

◆この施策にかかる経費

7億2,042万円 ※全体予算に占める割合…0.67%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	4,159円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,233円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	13.0人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「今後の進め方」は「」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「」
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
7.6%	47.1%	19.7%	21.8%	3.8%	100.0%
44	272	114	126	22	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が47.1%と最も大きく、つづいて「効果不十分」の19.7%となっています。また、「必要以上の効果」の7.6%は54の施策のうち、「必要以上の効果」が2番目に高い施策となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
30.6%	36.9%	5.7%	26.8%	100.0%
177	213	33	155	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が36.5%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が30.6%となっています。「使いすぎ」の30.6%は54の施策のうち、「使いすぎ」が2番目に高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	6.6%	1.0%	0.0%
	38	6	0
ちょうどよい	12.1%	33.0%	5.2%
	70	191	30
効果不十分	11.2%	2.6%	5.2%
	65	15	30

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が33.0%となっています。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の回答の割合については、12.1%で54の施策の中でこの組み合わせのうち、もっとも高い施策になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力を入れなくてよい	無回答	全体
13.8%	45.5%	12.6%	28.0%	100.0%
114	286	46	132	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.5%、「もっと力を入れるべき」が13.6%となっています。また、「力を入れなくてよい」の12.6%は、54の施策の中で4番目に高い施策になっています。

質問

7 文化活動の支援・推進

…伝統、新たな文化の創造発信のため、文化活動の機会や場の提供や情報の充実、文化施設の整備、文化活動の推進などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・文化を支援するための鎌倉市民文化祭の開催(9月～12月) <<600万円>>
- ・「鎌倉市ゆめひかる文化芸術子ども表彰」の実施<<1万円>>
- ・各文化施設の管理運営…
鎌倉芸術館<<4億3,500万円>>、鎌倉文学館<<7,229万円>>、
鎌木清方記念美術館<<4,660万円>>、川喜多映画記念館<<3,722万円>>

◎参考

- ・鎌倉市民文化祭…絵画・書道・写真など市展と各種舞台行事(H26で第58回)
- ・鎌倉ゆめひかる文化芸術子ども表彰…芸術文化活動で優秀な成績を修めた中学生以下を対象とした(H26は12名受賞)

◆この施策にかかる経費

6億4,516万円 ※全体予算に占める割合…0.60%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,724円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	3,080円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	5.9人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方の項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方の項目は」
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
7.4%	47.6%	20.1%	20.4%	4.5%	100.0%
43	275	116	118	26	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が47.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が20.4%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
29.8%	39.6%	4.2%	26.5%	100.0%
172	229	24	153	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が39.6%で最も大きく、つづいて「使いすぎ」が29.8%でした。「使いすぎ」の29.8%は54の施策のうち、3番目に高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	6.4%	1.0%	0.0%
	37	6	0
ちょうどよい	8.8%	36.2%	3.5%
	51	209	20
効果不十分	14.0%	2.1%	3.5%
	81	12	20

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が36.2%となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の回答の割合については、14.0%で54の施策の中でこの組み合わせのうち、3番目に高い施策になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
11.1%	46.5%	15.4%	27.0%	100.0%
64	269	89	156	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.5%、「力をいれなくてよい」が13.6%となっています。また、「力をいれなくてよい」の15.4%は、54の施策の中で3番目に高い施策になっています。

質問

8 緑の保全等		あなたの回答						
…緑地を保全・創造するため、「緑の基本計画」の推進、緑地の質の充実、身近な緑の保全・創造などに取り組みます。		(それぞれ一つの番号に○をつけてください)						
<p>■平成26年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 近郊緑地特別保全地区(今泉地区及び十二所地区)における緑地取得事業 <2億1,155万円> 市民との連携による緑の学校、緑のレンジャー等の緑化啓発事業 <358万円> 保存樹林、樹木、生け垣、緑地保全契約に対する奨励金の交付 <3,009万円> 古都法等により規制されている民有樹林の管理事業 <1,183万円> 		<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使い方の項目は」</p>	1 必要以上の効果					
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> 法律や条例などに基づく制度により保存されている緑地…約2,036.4ha 			2 ちょうどよい					
<p>◆この施策にかかる経費</p> <p>3億3,720万円 ※全体予算に占める割合…0.32%</p>			3 効果不十分					
<table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>1,947円</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>663円</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>8.0人</td> </tr> </table>			この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,947円	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	663円	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	8.0人
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,947円							
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	663円							
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	8.0人							
<p>お金の使い方</p>		1 使いすぎ						
<p>今後の進め方</p>		2 ちょうどよい						
		3 足りない						
		1 もっと力を入れるべき						
		2 現状のままでよい						
		3 力をいれなくてよい						

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
2.8%	50.9%	24.7%	17.8%	3.8%	100.0%
16	294	143	103	22	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が50.9%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が24.7%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
11.4%	50.7%	14.5%	23.4%	100.0%
66	293	84	135	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が50.7%で最も大きく、つづいて「足りない」が14.5%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	6.2%	1.4%	0.0%
	36	8	0
ちょうどよい	4.2%	44.1%	13.1%
	24	255	76
効果不十分	5.5%	5.0%	13.1%
	32	29	76

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が44.1%となっています。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「足りない」、及び「仕事の効果」は「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の回答の割合については、13.1%となっています。「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の回答の割合については、54の施策の中でこの組み合わせのうち、もっとも高い施策になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
25.8%	46.4%	4.3%	23.5%	100.0%
149	268	25	136	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.4%、「力をいれなくてよい」が25.8%となっています。

質問

9 都市公園等の整備・管理

…地域特性や利用者ニーズに対応した都市公園等を整備・管理するため、さまざまな公園の整備、適正な管理、公園施設の老朽化への対応、緑地の適正な管理などに取り組めます。

■平成26年度の主な事業

- 鎌倉広町緑地、(仮称)山崎・台峯緑地、(仮称)山ノ内宮下小路2号緑地、(仮称)笛田一丁目公園の用地取得≪9億6,596万円≫
- 鎌倉広町緑地の開園に向けた整備工事≪1億6,830万円≫
- 岩瀬下関防災公園(岩瀬)の開園に向けた負担金≪3億3,497万円≫
- 市管理の公園の維持管理≪2億7,881万円≫

◎参考

- 公園の数(街区公園・児童公園など)…277カ所(H26.4.1現在)
- 鎌倉広町緑地…H27.4開園予定
- 岩瀬下関防災公園…H27.4開園予定

◆この施策にかかる経費

18億6,725万円 ※全体予算に占める割合…1.75%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	10,779円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	3,010円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	8.0人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままでよい
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
8.3%	46.4%	23.5%	17.3%	4.5%	100.0%
48	268	136	100	26	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が46.4%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」に23.5%となっています。また「必要以上の効果」の8.3%は54の施策のうち、「必要以上の効果」が2番目に高い施策となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
26.1%	42.7%	7.8%	23.4%	100.0%
151	247	45	135	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が42.7%で最も大きく、つづいて「使いすぎ」が26.1%でした。また「使いすぎ」の26.1%は54の施策のうち、「使いすぎ」が5番目に高い施策になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	6.2%	1.7%
ちょうどよい	9.2%	35.6%	0.3%
	53	206	2
効果不十分	10.4%	5.2%	7.1%
	60	30	41

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が35.6%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が10.4%となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」、及び「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の回答の割合については、54の施策の中でこの組み合わせのうち、共に5番目に高い施策になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
21.5%	46.0%	8.8%	23.7%	100.0%
124	266	51	137	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.0%、「もっと力を入れるべき」が21.5%となっています。

質問

10 良好な都市景観形成事業の推進		あなたの回答						
<p>…景観資源を保全・活用した豊かな景観形成を進めるため、良好な都市景観形成の誘導、都市景観形成事業の推進、市民・事業者・NPO等との協働、屋外広告物等の質の向上などに取り組みます。</p>		<p>(それぞれ一つの番号に○をつけてください)</p>						
<p>■平成26年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧華頂宮邸(浄明寺)管理運営事業<1,513万円> 景観重要建築物等に対する助成<275万円> 親子景観セミナーの実施(H27.1月)等による普及啓発 屋外広告物の適正な規制・誘導策の検討及び普及啓発<4万円> 		<p>4を選んだ方</p> <p>↓</p> <p>「お金の進め方」の項目は</p>	<p>1 必要以上の効果</p>					
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市の景観重要建築物等…指定数33 (うち1カ所指定解除) 【鎌倉文学館(長谷)、旧安保小児科医院(御成町)、旧華頂宮邸(浄明寺)など】 			<p>2 ちょうどよい</p>					
<p>◆この施策にかかる経費</p> <p>7,746万円 ※全体予算に占める割合…0.07%</p>			<p>3 効果不十分</p>					
<table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>447円</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>403円</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>8.0人</td> </tr> </table>			この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	447円	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	403円	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	8.0人
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	447円							
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	403円							
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	8.0人							
		<p>お金の使い方</p>	<p>1 使いすぎ</p>					
		<p>2 ちょうどよい</p>	<p>3 足りない</p>					
		<p>今後の進め方</p>	<p>1 もっと力を入れるべき</p>					
			<p>2 現状のままでよい</p>					
			<p>3 力をいれなくてよい</p>					

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
2.6%	46.9%	18.0%	27.3%	5.2%	100.0%
15	271	104	158	30	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が46.9%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」に18.0%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
9.5%	47.6%	9.7%	33.2%	100.0%
55	275	56	192	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が47.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が9.7%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.1%	0.5%	0.0%
	12	3	0
ちょうどよい	1.9%	43.6%	0.2%
	11	252	1
効果不十分	4.8%	3.5%	9.3%
	28	20	54

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.6%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が9.3%となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
15.6%	43.8%	6.7%	33.9%	100.0%
90	253	39	196	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.8%、「もっと力を入れるべき」が15.6%となっています。

質問

11 3Rの推進・ごみの適正処理

…ゼロ・ウェイスト社会の実現に向けて、大量消費・大量廃棄型のライフスタイルの見直し、ごみの発生を抑えた環境配慮型社会の形成、安定的なごみ処理体制の確立などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・名越クリーンセンターごみ焼却施設の延命化工事<19億7,398万円>
- ・カン・ビン収集及びコンテナ配布の業務の委託<1億2,624万円>
- ・燃やすごみ・ペットボトル収集運搬業務の委託<1億5,973万円>
- ・焼却残渣溶融固化処理業務の委託<1億7,184万円>
- ・紙類・布類収集運搬処理売却業務の委託<1億8,077万円>

◎参考

- ・名越クリーンセンターごみ焼却施設の延命化工事…H27.7完了予定
- ・一般廃棄物処理施設
名越クリーンセンター
今泉クリーンセンター
笛田リサイクルセンター

◆この施策にかかる経費

53億7,787万円 ※全体予算に占める割合…5.03%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	31,045円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	18,571円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	135.7人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方」の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
8.1%	49.7%	27.9%	10.4%	4.0%	100.0%
47	287	161	60	23	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が49.7%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が27.9%となっています。「必要以上の効果」の8.1%は54の施策のうち、2番目に高い施策になっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
26.1%	47.1%	10.4%	16.4%	100.0%
151	272	60	95	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が47.1%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が26.1%でした。「使いすぎ」の26.1%は54の施策のうち、4番目に高い施策になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	5.4%	2.4%	0.3%
	31	14	2
ちょうどよい	6.1%	41.0%	0.7%
	35	237	4
効果不十分	14.2%	3.5%	9.3%
	82	20	54

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせた場合は、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.0%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が14.2%となっております。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」については、54の施策のうち、2番目に高い施策になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
34.4%	45.2%	4.0%	16.4%	100.0%
199	261	23	95	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.2%、「もっと力を入れるべき」が34.4%となっています。また、「もっと力を入れるべき」の34.4%は、54の施策のうち、2番目に高い施策となっています。

質問

12 環境汚染の防止

…環境汚染のない、快適な生活環境が保全されたまちをめざし、調査・測定を通して、大気、水質、騒音等の環境を監視するとともに、法令に基づく事業所への指導などを行います。

■平成26年度の主な事業

- ・し尿収集運搬の業務の委託<<2,234万円>>
- ・名越・今泉クリーンセンター周辺環境調査業務の委託<<593万円>>
- ・自動車排出ガス等環境調査の業務の委託<<250万円>>
- ・深沢クリーンセンター(し尿及び浄化槽汚泥の下水道放流施設)の管理運営<<2,729万円>>



快適な生活環境

◆この施策にかかる経費

1億5,282万円 ※全体予算に占める割合…0.14%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	882円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	809円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	11.3人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	2	3	4
必要以上の効果				
ちょうどよい				
効果不十分				
取組を知らない・わからない				

お金の使い方	1	2	3
使いすぎ			
ちょうどよい			
足りない			

今後の進め方	1	2	3
もっと力を入れるべき			
現状のままでよい			
力をいれなくてよい			

4を選んだ方

「今後の進め方」は「お金の使い方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
1.6%	60.2%	13.1%	21.8%	3.3%	100.0%
9	348	76	126	19	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が60.2%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が21.8%となっています。また「ちょうどよい」の60.2%は54の施策のうち、4番目に高い施策になっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
4.2%	59.3%	10.0%	26.5%	100.0%
24	343	58	153	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が59.3%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が10.0%でした。また「ちょうどよい」の59.3%は54の施策のうち、2番目に高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.7%	0.9%	0.0%
	4	5	0
ちょうどよい	1.2%	56.1%	1.6%
	7	324	9
効果不十分	2.2%	2.2%	8.3%
	13	13	48

仕事の効果

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が56.1%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が8.3%となっております。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」については、54の施策のうち、3番目に高い施策になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
17.8%	53.6%	2.1%	26.5%	100.0%
103	310	12	153	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が53.6%、「もっと力を入れるべき」が17.8%となっています。

質問

13 まちの美化

…美しいまちをめざし、市民やNPOなどとの協働により、ごみ散乱防止対策、落書き防止対策、路上喫煙防止対策などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・観光ごみ等拠点回収業務の委託<<478万円>>
- ・路上喫煙防止指導員報酬<<518万円>>
- ・公衆トイレの水道料<<1,690万円>>
- ・公衆トイレの清掃業務の委託<<2,916万円>>

◎参考

- ・公衆トイレ 箇所数…39カ所
- ・路上喫煙禁止区域
- …鎌倉駅周辺と大船駅周辺の2区域を指定

路上喫煙マナーアップ看板



◆この施策にかかる経費

1億1,325万円 ※全体予算に占める割合…0.11%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	654円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	6.0人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は 「今後の進め方」は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段: 回答率、下段: 回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
3.6%	53.6%	25.8%	13.3%	3.3%	100.0%
22	311	149	77	19	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が53.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が25.8%となっています。

(2) お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
9.7%	57.6%	14.4%	18.2%	100.0%
56	334	83	105	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が57.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が14.4%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	1.0%	1.7%
ちょうどよい	2.6%	49.3%	1.0%
	15	285	6
効果不十分	4.8%	6.7%	13.1%
	28	39	76

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が49.3%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が13.1%となっております。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の6.7%については、54の施策のうち、3番目に高い施策になっています。

(4) 今後の進め方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
29.2%	49.0%	2.9%	18.9%	100.0%
169	283	17	109	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.0、「もっと力を入れるべき」が29.2%となっています。

質問

14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

…持続可能な循環型社会のシステムをめざし、省エネルギーの推進、再生可能エネルギー等の導入推進、効率的なエネルギー利用の促進、低炭素まちづくりの推進、環境教育の推進などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・玉縄行政センターへの太陽光発電設備等設置工事(3月完了予定)
 ≪1,852万円≫
- ・再生可能エネルギー・省エネ機器等の設置費補助 ≪400万円≫



玉縄行政センター
太陽光発電設備

◆この施策にかかる経費

6,333万円 ※全体予算に占める割合
 …0.06%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	366円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	261円
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費を含む。)	4.5人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目はへ」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方の項目はへ」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方の項目はへ」
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
3.1%	31.8%	30.6%	30.3%	4.2%	100.0%
18	184	177	175	24	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が31.8%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が30.6%となっています。また「効果不十分」の30.6%は54の施策のうち、2番目に高い施策となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
8.5%	33.7%	22.8%	34.9%	100.0%
49	195	132	202	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が33.7%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が22.8%となっています。また「足りない」の22.8%は54の施策のうち、5番目に高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	2.1%	0.7%
	12	4	1
ちょうどよい	1.0%	28.7%	1.6%
	6	166	9
効果不十分	5.0%	4.0%	20.9%
	29	23	121

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が28.7%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が20.9%となっております。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の20.9%については、54の施策のうち、5番目に高い施策になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
28.5%	27.5%	9.0%	34.9%	100.0%
165	159	52	202	578

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が28.5%、「現状のままでよい」が27.5%となっています。

質問

15 野生鳥獣等への対応

…生態系を守り、野生鳥獣等の保護を推進するため、餌付け禁止などの啓発、生態系の攪乱が懸念される有害外来動物の防除と被害拡大に対する広域的な対応に取り組まします。

■平成26年度の主な事業

- ・未登録犬の解消・狂犬病予防注射の実施《89万円》
- ・猫に対する不妊去勢手術への補助《60万円》
- ・アライグマ・ハクビシン等有害鳥獣の捕獲・駆除《442万円》
- ・飼育者のマナー向上のための犬・猫のフン防止プレートの配布《10万円》



タイワンリス

◆この施策にかかる経費

3,422万円 ※全体予算に占める割合
…0.03%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	198円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	161円
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.0人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」項目は
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
1.4%	51.9%	24.6%	18.7%	3.5%	100.0%
8	300	142	108	20	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が51.9%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が24.6%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
3.6%	56.4%	16.8%	23.2%	100.0%
21	326	97	134	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が56.4%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が16.8%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	0.5%	0.5%
ちょうどよい	0.9%	49.7%	0.2%
	5	287	1
効果不十分	2.1%	5.7%	16.3%
	12	33	94


「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が49.7%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が16.3%となっております。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
24.4%	49.5%	2.2%	23.9%	100.0%
141	286	13	138	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.5%、「もっと力を入れるべき」が24.4%となっています。

質問

16 海浜の環境保全		あなたの回答							
<p>…海浜の保全と活用を図るため、海浜の環境を樹林地・河川・海浜を一体としたネットワークの中で捉え、関係機関等と連携して、その適切な保全に取り組みます。</p>		<p>(それぞれ一つの番号に○をつけてください)</p>							
<p>■平成26年度の主な事業</p> <p>・公益財団法人かながわ海岸美化財団による海岸の美化に係る海浜清掃事業 <<1,555万円>></p>		<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は</p>	<p>1 必要以上の効果</p>						
<p>◆この施策にかかる経費</p> <p>3,050万円 ※全体予算に占める割合…0.03%</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>176円</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>91円</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>2.0人</td> </tr> </table>			この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	176円	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	91円	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.0人	<p>2 ちょうどよい</p>
			この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	176円					
			鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	91円					
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.0人								
<p>3 効果不十分</p>									
 <p>稲村富士</p>	<p>4 取組を知らない・分からない</p>	<p>1 使いすぎ</p>							
	<p>お金の使い方</p>	<p>2 ちょうどよい</p>							
	<p>3 足りない</p>								
		<p>今後の進め方</p>	<p>1 もっと力を入れるべき</p>						
		<p>2 現状のままでよい</p>	<p>2 現状のままでよい</p>						
		<p>3 力をいれなくてよい</p>	<p>3 力をいれなくてよい</p>						

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
1.2%	55.7%	19.9%	19.6%	3.6%	100.0%
7	322	115	113	21	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が55.7%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が19.9%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
5.0%	56.9%	13.8%	24.2%	100.0%
29	329	80	140	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が56.9%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が13.8%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.2%	1.0%	0.0%
	1	6	0
ちょうどよい	1.7%	51.0%	1.6%
	10	295	9
効果不十分	3.1%	4.0%	12.3%
	18	23	71

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が51.0%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が12.3%となっております。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
22.1%	51.7%	1.4%	24.7%	100.0%
128	299	8	143	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.7%、「もっと力を入れるべき」が22.1%となっています。

質問

17 地域生活の支援サービス

…だれもが健康で安心して生活を送ることができるまちをめざし、地域生活支援、人権の尊重に向けた啓発、介護保険サービスの充実、高齢者の生きがいづくりなどに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・障害者地域活動支援センター(11カ所)の運営事業の委託<<1億8,852万円>>
- ・障害者の医療費助成<<7億4,734万円>>
- ・成年後見センターの開設(御成町)(7月)・運営業務の委託<<864万円>>
- ・老人福祉センター等の管理運営<<2億1,194万円>>
- ・生活保護費の支給<<20億5,000万円>>

◎参考

- ・市内の老人福祉センター(現在4カ所)
名越やすらぎセンター
教養センター(笹田)
今泉さわやかセンター
玉縄すこやかセンター
※老人いこいの家こゆるぎ荘(腰越)は、
H26.7.31閉館

◆この施策にかかる経費

74億4,280万円 全体予算に占める割合
…6.96%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	42,965円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	18,234円
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	64.7人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」 回答せずに次の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果(上段:回答率、下段:回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
8.5%	46.2%	23.2%	18.2%	4.0%	100.0%
49	267	134	105	23	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が46.2%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が23.2%となっています。また「必要以上の効果」の8.5%は54の施策のうち、最も高い施策となっています。

(2) お金の使い方(上段:回答率、下段:回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
22.5%	42.6%	11.2%	23.7%	100.0%
130	246	65	137	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」42.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が22.5%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方(上段:回答率、下段:回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	6.9%	1.2%
ちょうどよい	7.8%	36.5%	0.3%
	45	211	2
効果不十分	7.4%	4.2%	10.7%
	43	24	62

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が36.5%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が10.7%となっております。また、「仕事の効果」が「必要以上の効果」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の6.9%については、54の施策のうち、もっとも高い施策になっています。

(4) 今後の進め方(上段:回答率、下段:回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
24.4%	43.6%	8.5%	23.5%	100.0%
141	252	49	136	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.6%、「もっと力を入れるべき」が24.4%となっています。

➤ 質問

18 市民の健康と安心づくりの推進		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)	
<p>…市民が主体的に健康づくりに取り組める環境を整備するため、健康づくりの支援、健診事業や健康教育の充実、保健・医療・福祉サービスの利便性の向上、救急医療サービスの充実、国民健康保険制度の推進などに取り組みます。</p>			
<p>■平成26年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師会立産科診療所(ティアラかまくら)の運営費補助<<5,800万円>> ・休日・夜間等の急患診療の実施(GW・年末年始の内科・小児科の二科体制含む)<<1億4,753万円>> ・予防接種(BCG・インフルエンザ他)の実施<<4億8,070万円>> ・がん検診(肺がん、胃がん他)の実施<<3億4,842万円>> ・国民健康保険事業<<190億40万円>> ・介護保険事業<<147億2,400万円>> ・後期高齢者医療保険事業<<49億3,720万円>> 			
<p>◆この施策にかかる経費 463億376万円 ※全体予算に占める割合…43.29%</p>			
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</p>		267,300円	
<p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</p>		78,517円	
<p>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</p>		70.5人	
仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い 方」の項目は 「今後の進め方」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い 方」の項目は 「今後の進め方」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は 「今後の進め方」
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	



ティアラかまくら

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
6.4%	57.6%	19.4%	12.3%	4.3%	100.0%
37	333	112	71	25	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が57.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が19.4%となっています。また「ちょうどよい」の57.6%は54の施策のうち、5番目に高い施策となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
24.7%	50.0%	8.1%	17.1%	100.0%
143	289	47	99	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が50.0%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が24.7%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	5.9%	0.5%	0.0%
	34	3	0
ちょうどよい	9.9%	45.0%	1.0%
	57	260	6
効果不十分	8.3%	3.6%	6.9%
	48	21	40

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が45.0%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が9.9%となっております。また「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の9.9%については、54の施策のうち、3番目に高い施策になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
23.5%	51.6%	7.3%	17.6%	100.0%
136	298	42	102	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.6%、「もっと力を入れるべき」が23.5%となっています。

質問

19 すべての子育て家庭への支援

…子育てしやすい環境の充実を図るため、子育て支援サービスの充実、待機児童対策の推進、子育て支援情報の提供、協働による子育て支援ネットワークの整備などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・子育て支援センターの管理運営≪3,790万円≫
- ・子ども会館(14カ所)・子どもの家(16カ所)の管理運営≪2億3,938万円≫
- ・私立保育所(17カ所)への補助金等を含む助成≪23億2,812万円≫
- ・公立保育所(6カ所)の管理運営≪3億6,421万円≫
- ・あおぞら園の管理運営≪6,025万円≫
- ・小児医療費の助成≪4億6,914万円≫

◆この施策にかかる経費

80億8,594万円 全体予算に占める割合…7.56%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	46,678円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	21,137円
この施策に従事する職員数(職員給与等は経費に含む。)	133.8人

◎参考

- ・小児医療費の対象者…0歳～小学校6年生の入・通院者、中学生の入院者
- ・子育て支援センター…鎌倉、大船、深沢

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままでよい
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「今後の進め方」に「お金の使い方」は「回答せず」に次の項目は「へ」

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
5.9%	44.5%	23.4%	22.0%	4.3%	100.0%
34	257	135	127	25	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が44.5%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が23.4%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
11.9%	42.7%	18.5%	26.8%	100.0%
69	247	107	155	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が42.7%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が18.5%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.3%	0.9%	0.7%
		25	5	4
ちょうどよい	4.2%	37.7%	1.6%	
		24	218	9
効果不十分	3.3%	3.6%	15.7%	
		19	21	91

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が37.7%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が15.7%となっております。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
29.1%	39.4%	4.3%	27.2%	100.0%
168	228	25	157	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が39.4%、「もっと力を入れるべき」が29.1%となっています。

質問

20 子育て支援施設の整備

…子育て環境の充実を図るため、子ども会館、子育て支援センター、待機児童対策施設、子どもの家(学童保育)の施設整備などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・岡本保育園(定員100名)建替に伴う仮設園舎のリース<<7,983万円>>
- ・県立フラワーセンター苗ほ跡地への私立保育所新園(定員90名)整備に対する補助 <<1億3,881万円>>
- ・(仮称)由比ガ浜子どもセンター建設に伴う既存建物解体工事(H28完成予定) <<1,264万円>>



深沢子育て支援センター内の様子

◆この施策にかかる経費

3億179万円 ※全体予算に占める割合…0.28%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,742円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	999円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	5.0人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目へ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
3.8%	44.6%	24.6%	22.8%	4.2%	100.0%
22	258	142	132	24	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が44.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が24.6%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
7.6%	42.7%	21.8%	27.9%	100.0%
44	247	126	161	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が42.7%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が21.8%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.8%	0.9%	0.2%
	16	5	1
ちょうどよい	1.7%	38.9%	2.6%
	10	225	15
効果不十分	2.9%	2.2%	18.9%
	17	13	109

仕事の効果

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.9%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が18.9%となっております。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
30.3%	37.9%	3.8%	28.0%	100.0%
175	219	22	162	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.9%、「もっと力を入れるべき」が30.3%となっています。

質問

21 安全・安心で開かれた学校づくり

…児童生徒が安心して学び生活ができる、安全で開かれた学校づくりを進めるため、9年間を見通した小中学校が連携した教育の推進、家庭・地域との連携・協力体制の充実、防犯・防災・安全教育の推進・充実などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・学校技能員・給食調理員・給食栄養士等非常勤嘱託員報酬<<7,913万円>>
- ・小学校(16校)への学校警備員配置、機械警備<<3,415万円>>
- ・児童生徒の健康確保のための各種検診・保健指導<<6,156万円>>



小学校における警備員の配置

◆この施策にかかる経費

2億8,899万円 ※全体予算に占める割合…0.27%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,668円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,667円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	9.6人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
2.2%	60.6%	12.1%	21.5%	3.6%	100.0%
13	350	70	124	21	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が60.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が21.5%となっています。また「ちょうどよい」の60.6%は54の施策のうち、3番目に高い施策となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
4.3%	57.8%	11.4%	26.5%	100.0%
25	334	66	153	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が57.8%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が11.4%となっています。また「ちょうどよい」の57.8%は54の施策のうち、5番目に高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.4%	0.5%	0.3%
	8	3	2
ちょうどよい	1.4%	55.4%	1.7%
	8	320	10
効果不十分	1.6%	1.2%	9.3%
	9	7	54

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が55.4%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が9.3%となっております。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の55.4%については、54の施策のうち、3番目に高い施策になっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
18.2%	52.9%	2.4%	26.5%	100.0%
105	306	14	153	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.9%、「もっと力を入れるべき」が18.2%となっています。

質問

22 教育内容・教育環境の充実

…豊かな人間性や健やかな心と体を育むため、教育内容の充実、就学援助の実施、児童・生徒指導の充実、学校における食育の推進、特別支援学級の充実などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・小中学校の授業・行事等に必要な教材や物品等による学校の運営
 <1億3,649万円>
- ・小中学校光熱水費、施設・設備の各種点検・修繕<3億9,964万円>
- ・小中学校における要保護・準要保護児童生徒に対する扶助、特別支援学級等に就学する児童生徒に対する扶助<1億1,135万円>
- ・小学校における完全給食の実施
 <1億9,433万円>

◆この施策にかかる経費

17億6,885万円 ※全体予算に占める割合…1.65%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	10,211円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	10,122円
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	84.9人

◎参考

- ・市立小学校の数…16校
- ・市立中学校の数…9校

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「今後の進め方」の項目は
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
2.4%	54.0%	17.5%	21.6%	4.5%	100.0%
14	312	101	125	26	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が54.0%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が21.6%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
6.4%	52.2%	14.5%	26.8%	100.0%
37	302	84	155	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が52.2%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が14.5%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	1.9%	0.3%
	11	2	1
ちょうどよい	2.4%	48.4%	2.1%
	14	280	12
効果不十分	2.1%	2.6%	12.3%
	12	15	71

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.4%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が12.3%となっております。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
21.6%	48.3%	3.1%	27.0%	100.0%
125	279	18	156	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.9%、「もっと力を入れるべき」が21.6%となっています。

質問

23 学校施設の整備

…児童生徒が健康で安全な学校生活を送ることができるよう、大規模改修による延命化や、非構造部材の耐震対策など学校施設の整備に取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・大船中学校改築工事(H28.6月末完成予定)《9億5,364万円》
- ・西鎌倉小学校トイレ改修工事《8,024万円》
- ・小中学校体育館の吊天井など非構造部材の耐震対策修繕工事《6,480万円》



西鎌倉小学校
トイレ改修

◆この施策にかかる経費

12億7,091万円 ※全体予算に占める割合…1.19%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	7,337円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,278円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.6人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「今後の進め方」の項目へ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
3.1%	54.3%	16.1%	22.1%	4.3%	100.0%
18	314	93	128	25	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が54.3%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が22.1%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
5.4%	51.7%	15.7%	27.2%	100.0%
31	299	91	157	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が51.7%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が15.7%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	2.1%	0.7%
	12	4	2
ちょうどよい	1.7%	48.6%	2.8%
	10	281	16
効果不十分	1.6%	1.6%	12.6%
	9	9	73


「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.6%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が12.6%となっております。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
23.2%	47.6%	1.7%	27.5%	100.0%
134	275	10	159	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.6%、「もっと力を入れるべき」が23.2%となっています。

質問

24 青少年の育成・支援		あなたの回答		
<p>…地域の担い手となる青少年を育成するため、青少年活動の推進、青少年の居場所づくりの推進、相談・支援体制の充実、社会参画の推進などに取り組みます。</p>		<p>(それぞれ一つの番号に○をつけてください)</p>		
<p>■平成26年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の健全な育成を図るために委嘱した青少年指導員報酬≪203万円≫ ・子ども・若者に対する非行を防止するために活動する街頭指導員報酬≪29万円≫ ・成人のつどい(成人式)開催≪169万円≫ ・子ども会への補助≪73万円≫ ・鎌倉及び玉縄青少年会館の管理運営≪3,489万円≫ 		<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>	<p>4を選んだ方</p> <p>↓</p> <p>「お金の使い方の項目は」</p>	
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年指導員の数 …75人 ・街頭指導員の数 …12人 ・子ども会の数 …71団体 		<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>		
<p>◆この施策にかかる経費</p> <p>6,838万円 ※全体予算に占める割合 …0.06%</p>		<p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままでよい</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>		
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 395円</p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額 382円</p> <p>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。) 3.6人</p>				

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
2.8%	50.2%	15.9%	27.0%	4.2%	100.0%
16	290	92	156	24	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が50.2%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・分からない」が27.0%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
9.3%	48.4%	10.6%	31.7%	100.0%
54	280	61	183	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が48.4%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が10.6%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.4%	0.3%	0.0%
		14	2	0
	ちょうどよい	2.8%	44.3%	2.2%
		16	256	13
	効果不十分	3.8%	3.3%	8.3%
		22	19	48

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が44.3%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が8.3%となっております。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
14.2%	48.3%	5.4%	32.2%	100.0%
82	279	31	186	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.3%、「もっと力を入れるべき」が14.2%となっています。

質問

25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

…多様で充実した学習機会の提供と学習成果を生かすことのできる環境を整備するため、多様で質の高い学習プログラムの提供と成果の活用、学習支援体制の整備・充実、地域における学習交流機会の提供などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・稲村ヶ崎小学校及び今泉小学校(試行)における放課後子ども教室の実施 <<110万円>>
- ・生涯学習講座・イベント等の実施委託 <<1,036万円>>



生涯学習フェスティバル

◆この施策にかかる経費

4,251万円 ※全体予算に占める割合…0.04%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	245円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	219円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.6人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 は へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 は へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 は へ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段: 回答率、下段: 回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
3.8%	41.5%	15.1%	35.1%	4.5%	100.0%
22	240	87	203	26	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が41.5%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・分からない」が35.1%となっています。

(2) お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
9.0%	42.2%	8.3%	40.5%	100.0%
52	244	48	234	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が42.2%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が9.0%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

お金の使い方

仕事の効果

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.2%	1.0%	0.2%
	13	6	1
ちょうどよい	1.6%	38.2%	0.5%
	9	221	3
効果不十分	4.8%	2.4%	7.6%
	28	14	44

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.2%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が7.6%となっております。

(4) 今後の進め方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
13.1%	38.9%	6.9%	41.0%	100.0%
76	225	40	237	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が38.9%、「もっと力を入れるべき」が13.1%となっています。

質問

26 学習環境の整備・充実

…市民が主体的に学習できる場づくりを進めるため、生涯学習施設の連携・活用、生涯学習センターや図書館の整備・充実などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・図書館における貸出業務、インターネット予約受付、施設の維持管理
 ≪1億2,639万円≫
- ・鎌倉生涯学習センター及び大船・深沢・玉縄・腰越の各学習センターの総合管理、各所修繕等の施設の維持管理≪1億5,641万円≫
- ・吉屋信子記念館(長谷)の維持管理、一般公開、施設貸出≪254万円≫



鎌倉中央図書館の様子

◆この施策にかかる経費

5億60万円 ※全体予算に占める割合…0.47%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	2,890円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,576円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	29.1人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままでよい
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
 ↓
 「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
4.5%	53.6%	21.1%	16.8%	4.0%	100.0%
26	310	122	97	23	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が53.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が21.1%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
14.2%	52.1%	11.6%	22.1%	100.0%
82	301	67	128	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が52.1%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が14.2%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	3.3%	0.9%
	19	5	2
ちょうどよい	4.3%	46.7%	1.0%
	25	270	6
効果不十分	5.9%	4.5%	10.2%
	34	26	59

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.7%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が10.2%となっております。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
21.1%	48.6%	7.8%	22.5%	100.0%
122	281	45	130	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.6%、「もっと力を入れるべき」が21.1%となっています。

質問

27 市民スポーツ・レクリエーションの推進		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)																											
<p>…市民のスポーツ実施率の向上を図るため、市民スポーツ・レクリエーションの推進、市民のライフステージに応じたスポーツ環境の整備、競技スポーツの活性化などに取り組めます。</p> <p>■平成26年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「鎌倉ジュニアスポーツ栄誉表彰」の実施(141名受賞)≪14万円≫ ・「2014かまくらスポーツ・レクリエーションフェア」(11月開催)など、市民向けスポーツ行事の開催及びスポーツ指導者の育成≪678万円≫ ・身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境にするための学校体育施設(体育館・校庭・プール)開放事業≪2,550万円≫ ・鎌倉・大船体育館、プール等スポーツ施設の管理運営≪2億2,742万円≫ <p>◆この施策にかかる経費 3億2,395万円 ※全体予算に占める割合…0.30%</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>1,870円</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>1,826円</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>7.4人</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,870円	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,826円	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.4人	<p>仕事の効果</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>必要以上の効果</td></tr> <tr><td>2</td><td>ちょうどよい</td></tr> <tr><td>3</td><td>効果不十分</td></tr> <tr><td>4</td><td>取組を知らない・分からない</td></tr> </table> <p>お金の使い方</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>使いすぎ</td></tr> <tr><td>2</td><td>ちょうどよい</td></tr> <tr><td>3</td><td>足りない</td></tr> </table> <p>今後の進め方</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>もっと力を入れるべき</td></tr> <tr><td>2</td><td>現状のままでよい</td></tr> <tr><td>3</td><td>力をいれなくてよい</td></tr> </table>		1	必要以上の効果	2	ちょうどよい	3	効果不十分	4	取組を知らない・分からない	1	使いすぎ	2	ちょうどよい	3	足りない	1	もっと力を入れるべき	2	現状のままでよい	3	力をいれなくてよい
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,870円																												
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,826円																												
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.4人																												
1	必要以上の効果																												
2	ちょうどよい																												
3	効果不十分																												
4	取組を知らない・分からない																												
1	使いすぎ																												
2	ちょうどよい																												
3	足りない																												
1	もっと力を入れるべき																												
2	現状のままでよい																												
3	力をいれなくてよい																												
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉ジュニアスポーツ栄誉表彰…スポーツ活動で優秀な成績を修めた中学生以下を対象とした表彰(受賞者数141名) 		<p>4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は↑</p>																											

集計結果

(1) 仕事の効果(上段:回答率、下段:回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
4.5%	52.6%	15.7%	22.8%	4.3%	100.0%
26	304	91	132	25	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が52.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・分からない」が22.8%となっています。

(2) お金の使い方(上段:回答率、下段:回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
11.6%	51.6%	8.1%	28.7%	100.0%
67	298	47	166	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が51.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が11.6%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方(上段:回答率、下段:回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.3%	1.0%	0.2%
	19	6	1
ちょうどよい	2.4%	47.6%	1.0%
	14	275	6
効果不十分	5.4%	2.8%	6.9%
	31	16	40

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.6%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が6.9%となっております。

(4) 今後の進め方(上段:回答率、下段:回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
13.1%	50.7%	7.4%	28.7%	100.0%
76	293	43	166	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が50.7%、「もっと力を入れるべき」が13.1%となっています。

質問

28 スポーツ施設の整備

…競技スポーツのための施設の整備、既存のスポーツ施設の機能の充実、市民スポーツのための施設整備に取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・スポーツ施設整備の推進に向けた関係団体等との協議調整
- ・スポーツ施設建設のための基金の運用<<31万円>>



鎌倉体育館

◆この施策にかかる経費

105万円 ※全体予算に占める割合
…0.001%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	6円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	4円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.1人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方」へ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
2.6%	38.8%	24.7%	30.1%	3.8%	100.0%
15	224	143	174	22	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が38.8%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・分からない」が30.1%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
5.0%	38.4%	20.9%	35.6%	100.0%
29	222	121	206	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が38.4%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が20.9%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.1%	0.3%	0.2%
	12	2	1
ちょうどよい	0.7%	35.5%	1.4%
	4	205	8
効果不十分	2.2%	1.9%	19.4%
	13	11	112

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が35.5%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が19.4%となっております。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
22.1%	37.2%	4.8%	35.8%	100.0%
128	215	28	207	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.2%、「もっと力を入れるべき」が22.1%となっています。

質問

29 地震対策・風水害対策の充実

…安心して暮らせるまちをめざし、総合的な防災体制の強化、地域の防災意識の醸成、地震・津波の避難対策、情報伝達体制の充実、災害時要援護者対策、がけ・急傾斜地対策などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・防災行政用無線バッテリー取替、スピーカー改修等の維持管理≪1,693万円≫
- ・災害発生時における帰宅困難者対応備蓄品等の災害対応備品の備蓄≪2,624万円≫
- ・急傾斜地防災工事(県実施工事)への負担及び既成宅地等の防災工事費等の助成≪9,065万円≫
- ・津波避難路案内板・停電時避難対策照明灯等の整備≪628万円≫

◆この施策にかかる経費

2億9,328万円 ※全体予算に占める割合…0.27%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,693円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,569円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	9.7人

◎参考

- ・急傾斜地崩壊危険区域…91カ所
- ・市内防災無線の数…150カ所
- ・防災倉庫の数…14カ所

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」 回答せずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」 回答せずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」 回答せずに次の項目はへ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
2.4%	38.4%	40.1%	15.2%	3.8%	100.0%
14	222	232	88	22	578

「仕事の効果」のうち、「効果不十分」が40.1%と回答の割合が最も大きく、つづいて「ちょうどよい」が38.4%となっています。また「効果不十分」の40.1%は54の施策のうち、最も高い施策となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
3.8%	39.8%	35.8%	20.6%	100.0%
22	230	207	119	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が39.8%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が35.8%となっています。また「足りない」の35.8%は54の施策のうち、最も高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.7%	0.9%	0.9%
	4	5	5
ちょうどよい	0.9%	34.1%	2.6%
	5	197	15
効果不十分	2.2%	4.2%	32.2%
	13	24	186

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が34.1%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が32.2%となっております。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の32.2%については、54の施策のうち、最も高い施策となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
47.8%	29.8%	2.4%	20.1%	100.0%
276	172	14	116	578

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が47.8%、「現状のままでよい」が22.1%となっています。また「もっと力を入れるべき」の47.8%は54の施策のうち、最も高い施策となっています。

質問

30 危機管理対策

…安心して暮らせるまちをめざし、国・県などとの連携、資機材等の確保や危機を想定した訓練、危機管理に関する知識・技術を習得するための研修の企画・立案などに取り組めます。

■平成26年度の主な事業

- ・自然災害をはじめ、あらゆる危機事象に対応するための危機管理体制の強化に向けた研修の実施及び備品の備蓄<<307万円>>
- ・小・中学校・保育園等の給食食材等の放射性物質測定業務<<361万円>>



訓練の様子

◆この施策にかかる経費

3,408万円 ※全体予算に占める割合…0.03%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	197円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	193円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.5人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままでよい
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「今後の進め方」に「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
1.7%	40.7%	29.6%	24.6%	3.5%	100.0%
10	235	171	142	20	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が40.7%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が29.6%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
4.3%	39.3%	26.5%	29.9%	100.0%
25	227	153	173	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が39.3%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が26.5%となっています。また「足りない」の26.5%は54の施策のうち、2番目に高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.9%	0.3%	0.5%
	5	2	3
ちょうどよい	0.9%	35.6%	2.6%
	5	206	15
効果不十分	2.6%	2.8%	23.2%
	15	16	134

仕事の効果

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が35.6%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が23.2%となっております。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の23.2%については、54の施策のうち、2番目に高い施策となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
35.3%	32.9%	2.2%	29.6%	100.0%
204	190	13	171	578

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が35.3%、「現状のままでよい」が32.9%となっています。また「もっと力を入れるべき」の35.3%は54の施策のうち、2番目に高い施策となっています。

質問

31 消防機能の整備・充実

…安心して暮らせるまちをめざし、消防施設の整備・機能充実、情報通信機能の高度化、救急・救助体制の充実強化、火災予防対策の推進などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・大船消防署への本部機能移転工事<1億7,167万円>
- ・情報通信機能の高度化に対応した消防救急デジタル無線機器の導入及び基地局等の工事<5億3,042万円>
- ・市内9カ所(鎌倉・大船・腰越・深沢・浄明寺・七里ガ浜・玉縄・台・今泉)の消防署所の光熱水費、職員被服の貸与等、消防に係る一般事務<5,641万円>
- ・高機能消防指令センター機器の導入<6億3,666万円>

◆この施策にかかる経費

35億7,553万円 ※全体予算に占める割合…**3.34%**

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	20,641円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	12,248円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	233.0人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままでよい
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「今後の進め方」に「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目はへ

◎参考

- ・救急車出動回数…10,037回(H26年)
- ・市内で発生した火災…45件(H26年)
- ・消防車両…37台

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段: 回答率、下段: 回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
4.7%	65.4%	8.3%	17.1%	4.5%	100.0%
27	378	48	99	26	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が65.4%と回答の割合が最も大きく、つづいて「知らない・分からない」が17.1%となっています。また「ちょうどよい」の65.4%は54の施策のうち、最も高い施策となっています。

(2) お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
9.9%	61.1%	6.2%	22.8%	100.0%
57	353	36	132	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が61.1%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が9.9%となっています。また「ちょうどよい」の61.1%は54の施策のうち、最も高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.8%	1.4%	0.3%
	16	8	2
ちょうどよい	4.5%	58.3%	0.7%
	26	337	4
効果不十分	2.1%	0.9%	5.2%
	12	5	30

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が58.4%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が5.2%となっております。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の58.3%については、54の施策のうち、2番目に高い施策となっています。

(4) 今後の進め方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
14.7%	60.4%	1.9%	23.0%	100.0%
85	349	11	133	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が60.4%、「力を入れるべき」が14.7%となっています。また「現状のままでよい」の60.4%は54の施策のうち、2番目に高い施策となっています。

質問

32 防犯活動の充実・強化		あなたの回答						
<p>…犯罪のない安全で安心なまちをめざし、地域防犯力の向上、防犯に適したまちづくりの推進、自主防犯活動の体制整備などに取り組みます。</p>		<p>(それぞれ一つの番号に○をつけてください)</p>						
<p>■平成26年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治・町内会が所有する防犯灯の設置費・改造費・維持費への補助 <1億796万円> 防犯訓練、講話の実施等 <<765万円> 		<p>4を選んだ方</p> <p>「今後の進め方」は</p>	1 必要以上の効果					
			2 ちょうどよい					
			3 効果不十分					
			4 取組を知らない・分からない					
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> 防犯灯灯数…約17,000灯 		<p>「今後の進め方」は</p>	1 使いすぎ					
<p>◆この施策にかかる経費</p> <p>1億3,734万円 ※全体予算に占める割合…0.13%</p>			2 ちょうどよい					
<table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>793円</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>2.5人</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	793円	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額		この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.5人	3 足りない
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	793円							
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.5人							
		今後の進め方	1 もっと力を入れるべき					
			2 現状のままでよい					
			3 力をいれなくてよい					

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
3.1%	55.2%	23.0%	15.1%	3.6%	100.0%
18	319	133	87	21	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が55.2%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が17.1%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
6.9%	57.3%	15.6%	20.2%	100.0%
40	331	90	117	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が57.3%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が15.6%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.6%	1.4%	0.2%
	9	8	1
ちょうどよい	1.4%	51.6%	0.7%
	8	298	4
効果不十分	4.0%	3.8%	14.5%
	23	22	84

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が51.6%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が14.5%となっております。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
27.2%	49.3%	2.8%	20.8%	100.0%
157	285	16	120	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.3%、「力を入れるべき」が27.2%となっています。

質問

33 市街地整備の推進

…生活しやすい市街地を形成するため、鎌倉駅周辺地区・大船駅周辺地区・深沢地域国鉄跡地周辺の都市整備のほか、市民・事業者・NPO等との協働によるまちづくりの推進などに取り組みます。


■平成26年度の主な事業

- ・深沢地域国鉄跡地周辺の都市整備事業(土壌汚染対策等) <<2億862万円>>
- ・大船駅東口再開発事業 <<1億7,420万円>>
- ・都市計画の決定・変更、都市計画事業の認可等に関する事務 <<5,872万円>>
- ・建築基準法に基づく許認可等に関する業務 <<1,225万円>>

◆この施策にかかる経費

11億2,135万円 ※全体予算に占める割合…**1.05%**

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	6,473円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	5,235円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	65.0人



大船駅東口交通広場

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままでよい
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「「お金の使い方」に次ぐ項目は「今後の進め方」

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段: 回答率、下段: 回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
7.1%	42.6%	24.9%	20.8%	4.7%	100.0%
41	246	144	120	27	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が42.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が24.9%となっています。

(2) お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
17.3%	43.3%	12.5%	27.0%	100.0%
100	250	72	156	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が43.3%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が17.3%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	4.8% 28	1.9% 11
ちょうどよい	3.8% 22	36.9% 213	0.7% 4
効果不十分	8.3% 48	4.2% 24	11.6% 67

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が36.9%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が11.6%となっております。

(4) 今後の進め方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
21.8%	42.2%	9.3%	26.6%	100.0%
126	244	54	154	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が42.2%、「力を入れるべき」が21.8%となっています。

質問

34 道路・交通体系の検討

…快適で安全な交通環境に改善するため、自動車利用を抑制するなどの交通需要マネジメント施策の推進、交通環境の改善、歩行者を優先した交通体系の検討などに取り組めます。

■平成26年度の主な事業

- ・鎌倉地域の交通環境改善に向け、「パークアンドライド」や「鎌倉フリー環境手形」の利用促進について、交通関係事業者・駐車場事業者と調整
- ・休日等の鎌倉地域で発生している交通渋滞の解消に向けた、自動車利用の抑制等を含む交通需要マネジメント施策の検討<<1,252万円>>
- ・交通量及び渋滞状況調査の実施<<190万円>>

◎参考

・パークアンドライド…自宅から自家用車で最寄りの駅またはバス停まで行き、車を駐車させた後、バスや鉄道などの公共交通機関を利用して目的地に向かうシステム。

◆この施策にかかる経費

4,892万円 ※全体予算に占める割合…**0.05%**

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	282円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.4人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「今後の使い方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
2.8%	33.0%	40.0%	20.2%	4.0%	100.0%
16	191	231	117	23	578

「仕事の効果」のうち、「効果不十分」が40.0%と回答の割合が最も大きく、つづいて「ちょうどよい」が33.0%となっています。また「効果不十分」の40.0%は54の施策のうち、2番目に高い施策となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
9.3%	41.3%	23.2%	26.1%	100.0%
54	239	134	151	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が41.3%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が23.2%となっています。また「足りない」の40.0%は54の施策のうち、4番目に高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.6%	1.0%	0.2%
	9	6	1
ちょうどよい	0.5%	31.0%	0.7%
	3	179	4
効果不十分	6.9%	9.2%	22.0%
	40	53	127

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が31.0%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が22.0%となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の9.2%については、54の施策のうち最も高く、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の22.0%については、54の施策のうち4番目に高い施策と

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
34.9%	32.7%	7.1%	25.3%	100.0%
202	189	41	146	578

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が34.9%、「現状のままでよい」が32.7%となっています。また、「もっと力を入れるべき」の34.9%については、54の施策のうち3番目に高い施策になっています。

質問

35 交通安全意識の高揚

…交通安全意識を高め、交通事故を減らすため、交通安全意識の普及徹底、交通事故防止運動、自転車のマナーアップなどに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・スクールゾーン安全対策としての道路のカラー舗装等 ≪463万円≫
- ・小学生自転車教室などの実施 ≪462万円≫
- ・湘南モノレール富士見町駅下の交通誘導業務 ≪67万円≫



小学生対象の自転車教室

◆この施策にかかる経費

3,584万円 ※全体予算に占める割合…0.03%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	207円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.5人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目」は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段: 回答率、下段: 回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
3.1%	50.9%	24.4%	18.0%	3.6%	100.0%
18	294	141	104	21	578

「仕事の効果」のうち、「効果不十分」が50.9%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が24.4%となっています。

(2) お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
6.1%	55.7%	15.2%	23.0%	100.0%
35	322	88	133	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が55.7%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が15.2%となっています。また「足りない」の40.0%は54の施策のうち、4番目に高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

お金の使い方

仕事の効果

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.7%	0.7%	0.7%
	10	4	4
ちょうどよい	0.7%	47.9%	1.0%
	4	277	6
効果不十分	3.6%	6.4%	13.3%
	21	37	77

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.9%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が13.3%となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の6.4%については、54の施策のうち4番目に高い施策となっています。

(4) 今後の進め方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
24.7%	48.6%	3.8%	22.8%	100.0%
143	281	22	132	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.6%、「もっと力を入れるべき」が24.7%となっています。

質問

36 駐輪対策の推進

…駐輪場の整備、放置防止対策の実施、店舗等利用者の歩道等への一時駐輪対策などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- 鎌倉駅及び大船駅周辺等における放置自転車等への警告・移動等
 ≪4,522万円≫
- 鎌倉駅西口等の駐輪場土地賃借料≪237万円≫



駐輪対策
キャンペーン

◆この施策にかかる経費

6,254万円 ※全体予算に占める割合
 …0.06%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	361円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	264円
この施策に従事する職員数 <small>(職員給与費は予算に含む。)</small>	2.0人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目へ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
6.9%	54.3%	20.2%	15.1%	3.5%	100.0%
40	314	117	87	20	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が54.3%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が20.2%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
9.9%	58.3%	11.8%	20.1%	100.0%
57	337	68	116	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が58.3%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が11.8%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	4.0%	2.4%	0.3%
	23	14	2
ちょうどよい	2.1%	50.7%	0.2%
	12	293	1
効果不十分	3.6%	4.7%	11.2%
	21	27	65

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が50.7%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が11.2%となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
19.2%	56.1%	4.7%	20.1%	100.0%
111	324	27	116	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が56.1%、「もっと力を入れるべき」が19.2%となっています。また、「現状のままでよい」の56.1%については、54の施策のうち3番目に高い施策となっています。

➤ 質問

37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進

…公共交通機関の利便性向上による快適な交通環境の確保をめざし、公共交通機関利用への転換の促進、交通不便地域の解消、駅等のバリアフリー化の推進などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・交通渋滞の緩和及び地球温暖化防止等の環境保全のため、公共交通機関利用への転換の促進に向けた関係機関との連携
- ・交通不便地域(二階堂・大町など)の利便性向上の検討
- ・駅等のバリアフリー化の推進に向けた関係機関との調整



七里ヶ浜駅前のバスベイ

◆この施策にかかる経費

374万円 ※全体予算に占める割合…0.004%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	22円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.5人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
1.9%	40.0%	31.0%	22.7%	4.5%	100.0%
11	231	179	131	26	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が40.0%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が31.0%となっています。また、「効果不十分」の31.0%については、54の施策のうち3番目に高い施策となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
4.2%	42.9%	24.4%	28.5%	100.0%
24	248	141	165	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が42.9%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が24.4%となっています。また、「足りない」の31.0%については、54の施策のうち3番目に高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.0%	0.7%	0.2%
	6	4	1
ちょうどよい	0.9%	37.0%	0.9%
	5	214	5
効果不十分	2.2%	4.8%	23.0%
	13	28	133

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が37.0%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が23.0%となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「効果不十分」の6.4%については、54の施策のうち3番目に高い施策となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
31.1%	37.2%	3.3%	28.4%	100.0%
180	215	19	164	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.2%、「もっと力を入れるべき」が31.1%となっています。また、「現状のままでよい」の56.1%については、54の施策のうち3番目に高い施策となっています。

質問

38 道路・橋りょうの整備・維持管理

…道路の安全性・快適性を確保するため、都市計画道路・生活道路の整備、橋りょうの整備、トンネルの点検・管理、道路の管理・維持修繕などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・大規模住宅地等の道路改良・維持修繕工事≪2億2,570万円≫
(稲村ガ崎、西鎌倉、梶原、大船、今泉台等の道路舗装打換など)
- ・砂押川(岩瀬)沿い歩道整備工事≪1億4,877万円≫
- ・歩道段差等の改善、ガードレール設置工事≪2,880万円≫
- ・橋りょうの点検調査、設計及び修繕工事≪4,252万円≫

◎参考

- ・市道(車道・歩道)の道路延長…約680km
- ・橋梁(道路橋・人道橋)の数…206橋

◆この施策にかかる経費

10億7,523万円 ※全体予算に占める割合…1.01%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	6,207円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	4,148円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	35.1人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに次の項目はへ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果(上段:回答率、下段:回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
2.6%	51.7%	23.0%	17.8%	4.8%	100.0%
15	299	133	103	28	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が40.0%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が31.0%となっています。

(2) お金の使い方(上段:回答率、下段:回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
9.2%	50.5%	16.3%	24.0%	100.0%
53	292	94	139	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が50.5%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が16.3%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方(上段:回答率、下段:回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.9%	0.5%	0.2%
	11	3	1
ちょうどよい	2.9%	46.7%	0.9%
	17	270	5
効果不十分	4.2%	2.9%	15.1%
	24	17	87

仕事の効果

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.7%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が15.1%となっています。

(4) 今後の進め方(上段:回答率、下段:回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
18.4%	34.2%	30.4%	17.0%	100.0%
148	275	245	137	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が34.2%、「もっと力を入れるべき」が30.4%となっています。また、「力をいれなくてよい」の56.1%については、54の施策のうち最も高い施策となっています。

質問

39 鎌倉らしい住まいづくり

…住みつけたいと思える住まいの環境づくりを進めるため、高齢者や障害者への住宅供給、空き家の利活用の検討、若年ファミリー層定住促進のための施策推進などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・市営住宅等の管理運営<<1億3,255万円>>
- ・市営住宅の修繕・改修工事<<2,482万円>>
- ・住宅の耐震面及び防災面の強化を図り、良好な住環境を推進するための住宅リフォームの補助<<300万円>>

◎参考

- ・市営住宅
…市内11カ所(642戸)

市営住宅
諏訪ヶ谷ハイツ



◆この施策にかかる経費

1億8,393万円 ※全体予算に占める割合…0.17%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,062円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	242円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.9人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」 「お金の使い方」 回答せずに次の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果(上段:回答率、下段:回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
5.0%	42.4%	22.0%	26.1%	4.5%	100.0%
29	245	127	151	26	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が42.4%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が31.0%となっています。

(2) お金の使い方(上段:回答率、下段:回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
13.3%	43.4%	11.2%	32.0%	100.0%
77	251	65	185	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が43.4%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が13.3%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方(上段:回答率、下段:回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	4.7%	0.3%	0.0%
	27	2	0
ちょうどよい	2.8%	38.2%	0.2%
	16	221	1
効果不十分	5.5%	4.3%	11.1%
	32	25	64

仕事の効果

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.2%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が11.1%となっています。

(4) 今後の進め方(上段:回答率、下段:回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
17.0%	41.0%	9.9%	32.2%	100.0%
98	237	57	186	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が41.0%、「もっと力を入れるべき」が17.0%となっています。

質問

40 下水道の整備・管理		あなたの回答							
<p>…市民の生活環境を向上させるため、下水道の整備、雨水貯留施設の整備、下水道施設の維持・管理・災害対策などに取り組みます。</p>		<p>(それぞれ一つの番号に○をつけてください)</p>							
<p>■平成26年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 汚水排水施設(管渠・ポンプ場等)の改築・築造・耐震化<<5億1,069万円>> (汚水管渠の築造:今泉・鎌倉山など) 雨水排水施設(管渠等)の築造<<2億3,960万円>> 七里ガ浜浄化センター及び山崎浄化センターの維持管理<<9億3,357万円>> 下水道事業実施に伴う市債(借金)償還金<<42億7,000万円>> 		<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使いの方」</p> <p>「今後の進め方」</p> <p>は</p> <p>↑</p>							
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> 下水道汚水管渠…約417km 下水道雨水管渠…約237km <p>下水道関連施設</p> <ul style="list-style-type: none"> 七里ガ浜下水道終末処理場 七里ガ浜中継ポンプ場 山崎下水道終末処理場 		<p>◆この施策にかかる経費</p> <p>90億144万円 ※全体予算に占める割合…8.42%</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>51,963円</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>27,921円</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>45.7人</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	51,963円	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	27,921円	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	45.7人
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	51,963円								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	27,921円								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	45.7人								
		<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>							
		<p>お金の使いの方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>							
		<p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままでよい</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>							

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段: 回答率、下段: 回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
3.3%	64.4%	9.0%	18.5%	4.8%	100.0%
19	372	52	107	28	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が64.4%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が18.5%となっています。また、「ちょうどよい」の64.4%については、54の施策のうち2番目に高い施策となっています。

(2) お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
12.5%	58.5%	4.8%	24.2%	100.0%
72	338	28	140	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が58.5%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が12.5%となっています。また、「ちょうどよい」の64.4%については、54の施策のうち3番目高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.7%	1.2%	0.2%
	10	7	1
ちょうどよい	6.9%	55.0%	0.9%
	40	318	5
効果不十分	3.3%	1.7%	3.6%
	19	10	21

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が55.0%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が6.9%となっています。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の55.0%については、54の施策のうち4番目に高い施策となっています。

(4) 今後の進め方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
11.8%	61.4%	2.1%	24.7%	100.0%
68	355	12	143	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が61.4%、「もっと力を入れるべき」が11.8%となっています。また、「現状のままでよい」の61.4%については、54の施策のうち最も高い施策となっています。

質問

41 水辺環境の整備・創出・管理

…良好な水辺環境の実現をめざし、河川の維持管理、河川・水路の整備、超過降雨への対応、河川等の親水環境の整備などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・準用河川の維持修繕・しゅんせつ《1,595万円》
- ・雨水調整池(26カ所)の維持修繕・しゅんせつ《574万円》
- ・雨水調整池(26カ所)の維持管理・点検《1,206万円》

◎参考

- ・準用河川…神戸川・新川・小袋谷川
- ・砂押川

◆この施策にかかる経費

5,534万円 ※全体予算に占める割合…0.05%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	319円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	308円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.4人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目は
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果(上段:回答率、下段:回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
1.6%	55.0%	13.7%	25.3%	4.5%	100.0%
9	318	79	146	26	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が55.0%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が25.3%となっています。

(2) お金の使い方(上段:回答率、下段:回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
2.8%	55.5%	10.7%	31.0%	100.0%
16	321	62	179	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が55.5%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が12.5%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方(上段:回答率、下段:回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.9%	0.7%	0.0%
	5	4	0
ちょうどよい	0.5%	52.4%	0.7%
	3	303	4
効果不十分	1.4%	1.7%	10.0%
	8	10	58

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が52.4%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が10.0%となっています。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の52.4%については、54の施策のうち5番目に高い施策となっています。

(4) 今後の進め方(上段:回答率、下段:回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
14.7%	52.1%	2.1%	31.1%	100.0%
85	301	12	180	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.1%、「もっと力を入れるべき」が14.7%となっています。

質問

42 下水道資源の有効利用

…下水道資源の有効利用を進めるため、下水汚泥等の有効利用の検討、未利用資源の利活用、下水道施設上部の活用などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・下水道終末処理場から発生する処理水や汚泥の再生資源としての有効利用の検討
- ・終末処理場などの下水道施設上部の多目的利用の検討



山崎浄化センター

◆この施策にかかる経費

220万円 ※全体予算に占める割合…0.002%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	13円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.3人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
1.0%	45.5%	19.2%	29.4%	4.8%	100.0%
6	263	111	170	28	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が45.5%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が29.4%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
3.1%	46.4%	15.4%	35.1%	100.0%
18	268	89	203	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が46.4%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が15.4%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	0.3%	0.5%
	2	3	1
ちょうどよい	0.5%	41.9%	1.6%
	3	242	9
効果不十分	2.1%	3.3%	13.3%
	12	19	77

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.9%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が13.3%となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
19.6%	42.9%	2.4%	35.1%	100.0%
113	248	14	203	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が42.9%、「もっと力を入れるべき」が19.6%となっています。

質問

43 農業・漁業の振興

…農業・漁業経営の安定のため、都市農業の振興、沿岸漁業の振興及び漁業経営の安定化、漁業施設の整備、地産地消の推進、鎌倉ブランド事業の推進などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・「鎌倉やさい」など鎌倉ブランドの認知度向上や鎌倉産の新鮮な野菜の販売、農産物を展示する秋の収穫まつりなどへの支援<<780万円>>
- ・大船地区市民農園の運営<<125万円>>
- ・腰越漁港改修整備後(8月利用開始)の周辺環境への影響調査<<470万円>>
- ・鎌倉地域の漁業支援施設設置の検討<<411万円>>
- ・ワカメの養殖事業などへの支援<<266万円>>

◆この施策にかかる経費

8,406万円 ※全体予算に占める割合…0.08%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	485円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	448円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.0人



平成26年に完成した腰越漁港

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 「今後の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せず に次の項目は へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せず に次の項目は へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せず に次の項目は へ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
8.0%	49.7%	14.5%	23.2%	4.7%	100.0%
46	287	84	134	27	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が49.7%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が23.2%となっています。また、「必要以上の効果」の8.0%は54の施策のうち、4番目に高い施策となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
8.7%	52.1%	10.4%	28.9%	100.0%
50	301	60	167	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が52.1%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が10.4%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.6%	3.8%	0.3%
	21	22	2
ちょうどよい	1.0%	45.7%	1.6%
	6	264	9
効果不十分	3.8%	2.1%	8.5%
	22	12	49

仕事の効果

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が45.7%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が8.5%となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
17.8%	46.7%	6.4%	29.1%	100.0%
103	270	37	168	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.7%、「もっと力を入れるべき」が17.8%となっています。

質問

44 商工業振興の充実

…商工業の活性化に向け、商工業振興の推進体制の充実、中小企業支援、地域の特性を生かした商店街づくり、伝統工芸などの保存・継承、鎌倉彫の保護・育成を目的とした事業活動の支援などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・商店街団体が計画的に行う事業への支援 <413万円>
- ・商工業元気アップ事業の実施 <210万円>
- ・商工会議所によるプレミアム商品券発行事業に対する支援<4,000万円>
- ・伝統鎌倉彫事業協同組合への支援<162万円>

◎参考

- ・商工業元気アップ事業…創業を予定されている方や中小企業による新商品、新技術、新サービスの開発や新事業への挑戦を支援するための制度

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままでよい
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の進め方」は「今後の進め方」に次の項目は

◆この施策にかかる経費

6億2,053万円 ※全体予算に占める割合…**0.58%**

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,582円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	687円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.9人

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
7.1%	43.6%	18.5%	25.1%	5.7%	100.0%
41	252	107	145	33	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が43.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が25.1%となっています。□

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
20.9%	41.7%	5.9%	31.5%	100.0%
121	241	34	182	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が41.7%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が20.9%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	6.6%	0.5%	0.0%
	38	3	0
ちょうどよい	4.8%	37.0%	0.3%
	28	214	2
効果不十分	9.0%	3.6%	5.5%
	52	21	32

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が37.0%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が9.0%となっています。また、「仕事の効果」が「必要以上の効果」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の6.6%については、54の施策のうち3番目に高い施策となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
13.3%	42.4%	12.5%	31.8%	100.0%
77	245	72	184	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が42.4%、「もっと力を入れるべき」が13.3%となっています。また、「力をいれなくてよい」の12.5%は、54の施策のうち、5番目に高い施策となっています。

質問

45 観光都市としての質の向上

…鎌倉らしい観光の実現をめざし、市民・事業者のホスピタリティと観光客のモラル向上、外国人観光客への対応、観光を通じた地域の活性化、情報の積極的な発信などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・鎌倉を訪れる個人旅行者に旬の観光情報を提供する「かまくら四季のみどころ」や「観光マップ」の作成、ホームページ「鎌倉の観光」の充実などによる情報提供 <<547万円>>
- ・外国語ガイド活動への支援 <<負担金 50万円>>
- ・「VISIT JAPAN トラベルマート2014」への出展(9月) <<20万円>>

◎参考

- ・かまくら四季のみどころ発行数…36万部／年(毎月発行)
- ・観光マップ(多言語化対応)発行数…15万部／年

◆この施策にかかる経費

1,378万円 ※全体予算に占める割合…0.01%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	80円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	60円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.0人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」へ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果(上段:回答率、下段:回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
6.1%	45.5%	28.4%	15.4%	4.7%	100.0%
35	263	164	89	27	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が45.5%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が28.4%となっています。□

(2) お金の使い方(上段:回答率、下段:回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
8.0%	48.4%	22.7%	20.9%	100.0%
46	280	131	121	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が48.4%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が22.7%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方(上段:回答率、下段:回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.9%	2.2%	0.5%
	17	13	3
ちょうどよい	1.2%	40.3%	2.6%
	7	233	15
効果不十分	3.6%	5.0%	19.4%
	21	29	112

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.3%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が19.4%となっています。

(4) 今後の進め方(上段:回答率、下段:回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
31.5%	41.9%	5.7%	20.9%	100.0%
182	242	33	121	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が41.9%、「もっと力を入れるべき」が31.5%となっています。また、「もっと力を入れるべき」の31.5%は、54の施策のうち、5番目に高い施策となっています。

質問

46 安全で快適な観光空間の整備

…伝統と快適性が調和した観光空間の実現をめざし、観光案内板など観光案内施設の整備と多言語化の推進、公衆トイレやハイキングコースの整備、災害時の観光客への対応、魅力ある海水浴場づくりなどに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・JR鎌倉駅東口の観光案内所の運営委託<<738万円>>
- ・浄光明寺(扇ガ谷)公衆トイレの改修工事の実施<<3,532万円>>
- ・「鎌倉市海水浴場のマナーの向上に関する条例」を6月に制定し、警備員の巡回を実施<<329万円>>
- ・監視所の設置など、海水浴場の開設・運営<<4,566万円>>

◎参考

- ・海水浴場開設期間…
7月1日(火)～8月31日(日)(62日間)
- ・開設時間…
午前9時～午後5時
- ・浄光明寺(扇ガ谷)公衆トイレ…
H27.3完成予定

◆この施策にかかる経費

1億2,341万円 ※全体予算に占める割合…0.12%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	712円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	450円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.2人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
4.5%	50.2%	24.6%	16.6%	4.2%	100.0%
26	290	142	96	24	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が50.2%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」が28.4%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
8.8%	53.5%	15.2%	22.5%	100.0%
51	309	88	130	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が53.5%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が15.2%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.2%	2.1%	0.2%
	13	12	1
ちょうどよい	2.2%	45.0%	1.4%
	13	260	8
効果不十分	4.2%	5.9%	13.7%
	24	34	79

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が45.0%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が13.7%となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の5.9%については、54の施策のうち5番目に高い施策となって

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
26.0%	45.5%	6.2%	22.3%	100.0%
150	263	36	129	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.5%、「もっと力を入れるべき」が26.0%となっています。

質問

47 地域が一体となった観光振興の推進

…地域が一体となった観光振興を推進するため、観光事業者や観光団体、生産者、市民団体など多様な観光主体間の連携の強化、観光資源を生かして収入を確保していくための仕組みづくりの検討などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・鎌倉花火大会(7月)、鎌倉ビーチフェスタ(5月)などイベントへの支援
 <<負担金 1,207万円>>
- ・鎌倉市観光協会に対する運営費等の補助<<4,232万円>>
- ・鎌倉市観光基本計画の推進・進行管理及び次期基本計画の策定<<375万円>>

◎参考

延入込観光客数…約2,308万人(H25年)
 (主な内訳)

- ・鶴岡八幡宮:1,294万人
- ・鎌倉海岸:202万人
- ・銭洗弁財天:107万人
- ・天園ハイキングコース:39万人
- ・県立フラワーセンター:20万人
- ・鎌倉文学館:11万人

◆この施策にかかる経費

7,642万円 ※全体予算に占める割合
 …0.07%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	441円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.8人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は「今後の進め方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方」は「今後の進め方」に次ぐ項目は
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段: 回答率、下段: 回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
7.3%	55.7%	15.2%	17.1%	4.7%	100.0%
42	322	88	99	27	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が55.7%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」が17.1%となっています。

(2) お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
10.9%	55.9%	9.9%	23.4%	100.0%
63	323	57	135	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が55.9%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が10.9%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	4.8%	1.9%
	28	11	1
ちょうどよい	2.6%	50.0%	1.4%
	15	289	8
効果不十分	3.1%	3.5%	8.3%
	18	20	48

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が50.0%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が8.3%となっています。

(4) 今後の進め方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

もっと力を入れるべき 現状のままでよい 力をいれなくてよい 無回答 全体

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
14.4%	53.6%	8.5%	23.5%	100.0%
83	310	49	136	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が53.6%、「もっと力を入れるべき」が14.4%となっています。また、「現状のままでよい」の53.6%は、54の施策のうち、4番目に高い施策となっています。

質問

48 雇用支援の充実

…就職をめざす市民が効果的な就職活動を行えるよう、雇用支援の充実、求人情報や企業説明会といった就労情報の提供などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・湘南合同就職面接会の開催(年1回)《15万円》
- ・求職カウンセリング(月1回)、雇用対策セミナーの実施(年2回)《70万円》
- ・地域若者サポートステーションやかながわ若者就職支援センターと連携した、若者の職業的自立の支援《22万円》

◎参考

- ・地域若者サポートステーション…働くことに悩みを抱えている若者に対して就労に向けた支援を行っている
- ・かながわ若者就職支援センター…若者の就職を支援するために神奈川県が設置・運営している

◆この施策にかかる経費

1,040万円 ※全体予算に占める割合…0.01%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	60円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	60円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.8人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の進め方」は「今後の進め方」の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の進め方」は「今後の進め方」の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
2.1%	33.4%	25.8%	33.9%	4.8%	100.0%
12	193	149	196	28	578

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」が33.9%と回答の割合が最も大きく、つづいて「ちょうどよい」が33.4%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
5.0%	36.3%	19.4%	39.3%	100.0%
29	210	112	227	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が36.3%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が19.4%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.7%	0.0%	0.3%
	10	0	2
ちょうどよい	0.7%	30.8%	0.9%
	4	178	5
効果不十分	2.2%	5.0%	18.0%
	13	29	104

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が30.8%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が18.0%となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
26.0%	29.8%	4.8%	39.4%	100.0%
150	172	28	228	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が29.8%、「もっと力を入れるべき」が26.0%となっています。

質問

49 働く環境の充実

…勤労者が心身共に健康で働き続けられるよう、勤労者福利厚生事業の支援、雇用・労働環境の向上などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・湘南勤労者福祉サービスセンターの運営支援≪2,595万円≫
- ・勤労者に対するメンタルヘルス相談などの労働相談(各種月1回)、勤労市民講座の開催≪128万円≫

◎参考

・湘南勤労者福祉サービスセンター…鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市にある中小企業・個人事業所の勤労者の福祉向上などを目的に活動している組織

◆この施策にかかる経費

2億8,266万円 ※全体予算に占める割合…0.26%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,632円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	633円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.9人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」 「今後の進め方」 回答せずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
3.8%	34.6%	19.6%	37.4%	4.7%	100.0%
22	200	113	216	27	578

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」が37.4%と回答の割合が最も大きく、つづいて「ちょうどよい」が34.6%となっています。また、「取組を知らない・わからない」の37.4%は54の施策のうち、4番目に高い施策になっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
12.8%	35.8%	8.3%	43.1%	100.0%
74	207	48	249	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が35.8%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が12.8%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.9%	0.9%	0.0%
	17	5	0
ちょうどよい	2.1%	31.3%	0.2%
	12	181	1
効果不十分	7.6%	2.9%	8.1%
	44	17	47

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が31.3%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が8.1%となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
13.7%	33.2%	9.5%	43.6%	100.0%
79	192	55	252	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が33.2%、「もっと力を入れるべき」が13.7%となっています。

質問

50 技能振興の充実

…技能振興の充実をめざし、技能職団体の育成、啓発活動、技能者の経済的社会的地位及び技術水準の向上などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・市民生活の向上に貢献してきた技能功労者に対する表彰事業(22名表彰) <<23万円>>
- ・鎌倉の優れた技能・技術を多くの市民に紹介する技能祭の開催(10月)及び技能職団体連絡協議会への活動支援<<27万円>>

◎参考

- ・技能職団体連絡協議会…33職種44団体(1,349人)が加盟

特産の彫刻漆器
「鎌倉彫」



◆この施策にかかる経費

270万円 ※全体予算に占める割合…0.003%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	16円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.3人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目へ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
2.6%	48.6%	15.6%	28.5%	4.7%	100.0%
15	281	90	165	27	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が48.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」の28.5%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
4.3%	49.1%	12.3%	34.3%	100.0%
25	284	71	198	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が49.1%と回答の割合が最も大きく、つづいて「足りない」が12.3%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.6%	0.9%	0.0%
	9	5	0
ちょうどよい	0.9%	45.7%	0.9%
	5	264	5
効果不十分	1.7%	1.9%	11.4%
	10	11	66

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が45.7%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が11.4%となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
15.6%	46.0%	4.0%	34.4%	100.0%
90	266	23	199	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.0%、「もっと力を入れるべき」が15.6%となっています。

質問

51 消費者施策の推進

…安心した消費生活が出来るまちをめざし、消費者被害の発生防止、情報提供と教育機会の提供、消費生活センターの運営、消費者被害の回復支援などに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- ・消費生活センターの運営<1,539万円>
- ・「暮らしのニュース」発行等による消費者被害防止に係る啓発事業<43万円>
- ・不用品を有効に活用するため、市民活動団体と協働で実施する不用品登録制度事業の実施<79万円>

◎参考

- ・消費生活相談件数…1,410件 (H25)
- ・消費生活センター… 専門相談員による商品・サービス・多重債務など消費生活に関する苦情・相談の受付センター
- ・暮らしのニュース…消費生活講座や消費生活に関する相談事例などを記載した情報誌 (6,000部×3回)

◆この施策にかかる経費

3,829万円 ※全体予算に占める割合…0.04%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	221円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	192円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.0人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目はへ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
3.6%	49.0%	15.1%	28.4%	4.0%	100.0%
21	283	87	164	23	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が49.0%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」の28.4%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
9.7%	50.0%	6.6%	33.7%	100.0%
56	289	38	195	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が50.0%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が9.7%となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.6%	0.9%	0.0%
	15	5	0
ちょうどよい	1.7%	45.7%	0.2%
	10	264	1
効果不十分	5.2%	2.9%	6.4%
	30	17	37

仕事の効果

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が45.7%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が6.4%となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
12.5%	47.6%	5.9%	34.1%	100.0%
72	275	34	197	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.6%、「もっと力を入れるべき」が12.5%となっています。

質問

O-1 市民自治		あなたの回答						
<p>…「市民のための地方自治」を推進するため、市民自治の確立に向けた意識の醸成、地域コミュニティの活性化、市民参画のための広報・広聴、協働によるまちづくり、地域福祉の推進などに取り組みます。</p>		<p>(それぞれ一つの番号に○をつけてください)</p>						
<p>■平成26年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大船地域づくり会議」の運営支援<<15万円>> ・自治会・町内会が所有する公会堂等の建築改良工事等に対する補助(大平山丸山町内会館の新築など)<<1,381万円>> ・見守り支え合う地域づくりを支援するための地域福祉支援室(御成町)の運営及び地域福祉相談室(台五丁目)の新設<<968万円>> ・鎌倉と大船の各市民活動センターの管理運営<<946万円>> 		<p>4を選んだ方</p> <p>↓</p> <p>「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は</p>	<p>1 必要以上の効果</p>					
<p>◆この施策にかかる経費</p> <p>7億1,211万円 ※全体予算に占める割合…0.67%</p>			<p>2 ちょうどよい</p>					
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大船地域づくり会議…大船地域の住民や団体が主体となり、行政と協働で地域課題を考える組織(H24.10設立) 			<p>3 効果不十分</p>					
<table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>4,111円</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>4,073円</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>34.3人</td> </tr> </table>			この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	4,111円	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	4,073円	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	34.3人
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	4,111円							
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	4,073円							
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	34.3人							
		<p>1 使いすぎ</p>						
		<p>2 ちょうどよい</p>						
		<p>3 足りない</p>						
		<p>1 もっと力を入れるべき</p>						
		<p>2 現状のままでよい</p>						
		<p>3 力をいれなくてよい</p>						

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
5.7%	44.5%	14.9%	29.4%	5.5%	100.0%
33	257	86	170	32	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が44.5%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」の29.4%はとなっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
20.4%	39.6%	4.3%	35.6%	100.0%
118	229	25	206	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が39.6%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が18.5%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	必要以上の効果	5.0%	0.5%
	29	3	0
ちょうどよい	6.1%	36.7%	0.5%
	35	212	3
効果不十分	8.7%	1.9%	3.8%
	50	11	22

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が36.7%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が8.7%となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
10.9%	41.9%	10.9%	36.3%	100.0%
63	242	63	210	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が41.9%、「もっと力を入れるべき」、「力をいれなくてよい」がともに10.9%となっています。

質問

O-2 行財政運営

…事業実施に伴う市債(借入金)の返還の他、本庁舎・各支所の維持・管理運営や税務、戸籍の行政サービスの推進など、市政運営に必要な事業です。

■平成26年度の主な事業

- ・過去に発行した各事業の実施に伴う市債(借入金)の返済金<<44億1,825万円>>
- ・「鎌倉市公共施設再編計画」の策定<<1,986万円>>
- ・市民等利用者の安全確保のため、中央図書館等の耐震診断を実施<<438万円>>
- ・市役所本庁舎の管理<<2億8,805万円>>
- ・大船・深沢・玉縄・腰越の4支所の管理運営<<1億4,989万円>>

・その他、税務、戸籍、選挙、総務事務などの行政サービス

◆この施策にかかる経費

130億8,255万円 ※全体予算に占める割合…12.23%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	75,522円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	67,562円
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	272.0人

◎参考

・鎌倉市公共施設再編計画…適正な公共施設の規模や配置の再編、維持管理に関する内容を示した計画(H27.3策定)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」 「お金の使い方」 回答せずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
7.3%	45.8%	18.2%	22.7%	6.1%	100.0%
42	265	105	131	35	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が45.8%と回答の割合が最も大きく、つづいて「取組を知らない・わからない」の22.7%はとなっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
32.4%	36.2%	2.6%	28.9%	100.0%
187	209	15	167	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が36.2%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が32.4%でした。また、「使いすぎ」の32.4は、54の施策のうち、最も高い施策となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	6.2%	0.5%	0.2%
	36	3	1
ちょうどよい	10.6%	34.1%	0.2%
	61	197	1
効果不十分	14.4%	1.4%	2.2%
	83	8	13

仕事の効果

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が34.1%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が14.4%となっています。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の5.9%については、54の施策のうち2番目、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の14.4%については54の施策のうち最も高い施策となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
13.3%	46.0%	10.2%	30.4%	100.0%
77	266	59	176	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.9%、「もっと力を入れるべき」、「力をいれなくてよい」がともに10.2%となっています。

質問

O-3 歴史的遺産と共生するまちづくり

…歴史的遺産の保全にとどまらず、市民が暮らしやすく、誇りに思えるまちをめざすため、鎌倉の魅力や価値を共有するとともに、「住み続けたい、住んでみたい、訪れたい」まちづくりに取り組みます。

■平成26年度の主な事業

- 神奈川県、横浜市、鎌倉市、逗子市で組織する「4縣市世界遺産登録推進委員会」における世界遺産登録に向けたコンセプトの再検討《472万円》
- (仮称)鎌倉市歴史的風致維持向上計画の策定《27万円》



若宮大路

◆この施策にかかる経費

3,836万円 ※全体予算に占める割合…0.04%

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	221円
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.0人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の使い方」は「今後の進め方」の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目へ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 (上段：回答率、下段：回答数)

必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
7.1%	42.4%	24.0%	22.0%	4.5%	100.0%
41	245	139	127	26	578

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」が42.4%と回答の割合が最も大きく、つづいて「効果不十分」の24.0%となっています。

(2) お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
17.8%	42.9%	11.8%	27.5%	100.0%
103	248	68	159	578

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」が42.9%と回答の割合が最も大きく、つづいて「使いすぎ」が17.8%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	6.6%	0.5%	0.0%
	38	3	0
ちょうどよい	1.2%	37.7%	1.6%
	7	218	9
効果不十分	9.5%	4.3%	10.2%
	55	25	59

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が37.7%となっています。つづいて、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が10.2%となっています。また、「仕事の効果」が「必要以上の効果」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の6.6%については、54の施策のうち最も高い施策となっています。

(4) 今後の進め方 (上段：回答率、下段：回答数)

もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
17.5%	36.5%	17.6%	28.4%	100.0%
101	211	102	164	578

今後の進め方については、「現状のままでよい」が36.5%、「もっと力を入れるべき」、「力をいれなくてよい」がともに17.6%となっています。また「力をいれなくてよい」の17.6%は、54の施策のうち2番目に高い施策となっています。

■ 主な自由記述の内容

※内容により、要約、個人が特定できる名称等については一部修正するなど編集を加えています。

	自由記入欄
1	「1 平和推進事業の充実」について直接ではありませんが関連もあって大切なことと思う。戦没者の慰霊行事について他の市なみに市民全体で取り込んで行ってほしい。
2	「5 史蹟の指定」について、私は永い間玉縄藩の史蹟について学んで来ましたが出来ません。市役所の資格の在る方のお力が必要と思います。
3	文化財等の保護が必要な事は理解できますが、やりすぎでは？地震対策の家等建てようと思ったら発掘に1年以上掛かっていますよね。その間家賃がどれだけ掛かるかわかりでしょうか。建て替え費用が出せない為に私の家もそうですが、今にもくずれそうな家が多い事一度はチェックしてみてください。(このままでは大地震で大災害になります。)
4	神社や寺からも税金を徴収し、文化財の保存に使って欲しい。
5	観光都市の一つとして四季を通じて植物が豊富で美しい景観がみられる緑地を。「鎌倉らしく」保全整備して市民や来訪リピーターが手ごろに利用できる自然環境や自然リクリエーションの場として活用する。建設コストは今までの森林取得費用やボランティア活動等を充てる。
6	緑を守る。
7	もう少しトイレがほしい。(公民館が休みの時困る。)
8	小さな公園で人が休んだり遊ぶところ見た事が無く、又崖の下だったり人家の陰だったり意味のない所に多い。
9	施策の現場を1つだけよく見かけます。それは近所の公園の整備なのですが人数も回数もかけた割には全く効果を得られていないと毎回苦々しく見ていました。町内会に委託したほうがもっときれいにできるのと言う人は多いですが、花壇に花を植えてもいけないようなのです。とは言え、自分がいかに市政を知らなかったかも気付きました。効果を実感する施策はとても難しいことなのです。みんなで改善したいと思います。
10	子供が遊べる広い公園があまりない。マンションなどが建つと小さな公園が作られるが、道路に接しているのでボール遊びなど思い切り走り回れるような場所は少ない。小さな公園も人目につきにくい場所だったり安全面で不安に思う場所も多い。学校や公共施設に接した広場があると、子供大人問わず使いやすい公園にできるのではないかと思う。保育園の子供も小さい公園をわたり歩かなくて済むのではないかと思う。
11	台1丁目に住んでいますが、近くに公園がないのでつくってほしいです。

12	鎌倉らしい鎌倉という街づくり。文化伝統を守りながら新しいものを受け入れる。それは地区ごとの住み分け使い分けが大切です。例えば腰越商店街は閉めているシャッターが目立ち、商店街には住宅も建っています。これではダメだと思います。商店街は商店街として在りつづけるべきです。一方由比ヶ浜商店街などは良くなっています。“鎌倉好きですよ！！”
13	もっと利用しやすい町にしてほしい。 同じお店やパチンコがあって本当に必要なお店なのか考えてしまう。
14	散歩出来るような遊歩道があったらいい。(川ぞいに) さくら並木等がある。
15	史跡、文化財も大切ですが、そうではない場所も鎌倉ならではの景色が沢山あります。そこに安らぎを覚えるので長年住んできました。その環境がなくなるなら、鎌倉市でなくても良いかな.. と思っています。
16	手広交差点近辺はさつ伐としています。街路樹を少しずつでも植えればよいと思う。他にも街路樹を増やすことを提案します。
17	看板の規制。
18	市民税の他にゴミの有料化には絶対反対。有料化の効果が全く分からない。
19	燃えるゴミ、燃えないゴミの有料化と消費税について。指定収集袋の料金には袋の作成費用(この費用に消費税がかかるのはわかるのですが)の他にゴミ減量資源化への施策に使用すると広報等にありました。この費用は本来、税金で予算を組む内容だと思うところを市民が有料で手助けしているのに、それにも消費税がかかるのはおかしい・・・。税金になる分に税金を払っている。二重どりのようですが・・・。
20	問題の先おくりがとても多い。(特にゴミ・交通・道路等)
21	ごみの個別集配は反対です。モニターにする場所も住民のゴミの出し方にきちんと出す人が多い所を選ばず、アパートやたくさんの人が入り、普段から汚れが目立つ地域で行い調査して下さい。
22	ごみ収集所からごみを持ち帰る老人等が多そうなので定期的にパトロール、指導をした方がよいと思う。
23	ゴミの分け方よく勉強して考え直して欲しい。
24	ごみの個別収集の早期実現を！
25	ゴミの有料化に伴い一刻も早い各家庭個別回収実現をお願いしたい。
26	戸別収集がないのなら、ごみの収集料金はもっと安くても良いと思います。
27	ゴミの個別(家庭)収集にしてほしい。
28	焼却施設の決定が遅い。
29	ごみ処理有料化に反対。職員を減らし人件費減でまかなうべきである。
30	今春の(3R活動)ゴミの出し方で市の現状を強く感じ、予算の対策方向がわかりました。多少不便な街でもけっこうです。
31	ゴミが有料化になったが、ゴミ袋20円が小さすぎます。ゴミ問題はもう一度再考し、リサイクルセンターを充実すべし。

32	他市に比べ燃やすゴミ等のゴミ袋代が割高に感じます。
33	クリーンステーションにゴミ箱の配慮を。町をきれいにしましょう。崖不整備なままの建築許可は如何かな？あと、市負担が大きすぎるのでは？特に町屋周辺。
34	「11 3Rの推進・ごみの適正処理」の施策で家庭ゴミの戸別回収を実施してほしい。町内の問題ではあるが、一部の家庭が収集場の掃除を負担しているため。特に4月以降は有料化に伴い、収集されなかったゴミが散乱している。
35	深沢の国鉄跡地にクリーンセンターをつくるなら、温水プールなど複合施設にして欲しい。
36	ゴミの分別を厳しくしていますが、持ち込まれたゴミは本当に分別して処理されているのでしょうか？何度かゴミを持ち込みましたが、おおざっぱな分別でもえるゴミとして焼却炉に投げこまれました。
37	燃えるゴミを有料化にする取り組みはできればやめてほしいです。お金のない人はゴミも出せません。所得の低い人にはゴミ出しの無料券を配布するのはどうでしょうか？
38	4月よりゴミの有料化に伴い分別がかなり細かくわかりづらい。というか細かすぎる。あれではお年寄りなど（若くてもテキストを読みこまないといけない）は分別できないと思う。袋を有料にするより税金などで上乗せして料金をとってほしかった。
39	焼却施設に関する計画の見通しの甘さに驚いている。
40	ごみの有料化は現時点の状況から賛成ではあるが、これを守らない人に対しての十分なペナルティ（法的措置）を科して欲しい。それが現在の法政上できないならば、市内に於いて均等に（その分の上乗せ）住民税を課して、有料化を廃止するべきでは・・・。
41	鎌倉市に住んで44年になります。退職後は、ご近所の方と面識がなく困りました。3年前から犬を飼うようになり、犬を通じて少しずつですが、ご近所に住んでいる方と挨拶が出来る様になりました。ついこの前、初めてご近所のある家（犬友達）に寄られ、訪問しました。玄関まで立ち寄ったお家は数件ありますが、お宅の内までは本当に初めてです。（会社の友人宅は別）早くから交流をしておけばよかったとこの歳になり反省しています。自治会が主で交流の機会がある様ですが、自治会に任せず、市のまつりごととして今後はとり組んで頂きたいと思います。
42	公園でのペットのフンが多い。モラルが守れる「カンバン」がほしい。
43	若宮大路に沿う、施設・店毎に植込みの清掃をするようにできないか、行政の推進を望み度く。
44	市街にトイレを増やしてほしい。ただでさえ公園も少なく、トイレも無いと観光客も市民も利用しづらいのでは。
45	ゴミのマナーやタバコの吸い殻があるので市で厳しい条例をして欲しい。

46	衛生時報の記事で動物の病気（？）が先行し過ぎていると思われる。人間の方が先行すべきではないか。
47	「15 野生鳥獣等への対応」の言う生態系って何ですか？外来種だって命ある物です。
48	犬を飼育している人が激増している。その人達のマナーが悪い。・糞の放置。・人混みにつれて入る。・食品売場や店に連れて入る。・狂犬病の予防接種をしていない。・etc。市としてこうしたことをなくす指導をしてほしい。
49	私自身も身体障害者ですし、夫もペースメーカーを入れてますが歩行困難な私の為に車椅子介助をしてくれています。出来れば街中のバリアフリー他、福祉全般に市制として力を入れてください！
50	適正な生活保護費の支給を。不正受給の防止を。
51	高齢者が多いのにその人達にあったお店が一件もない。高いビルの中に本屋があったりで歩いてすぐ入れるお店もない。全然利用しやすいお店や町がない。
52	これからもっと高齢者が増える時代もっと住みやすいもっと私達住民の事を考えてください。まだまだ不便な鎌倉です。
53	昭和40年頃開発された今泉台住宅地も6割以上が高齢者世帯となりました。この町は当所より風致保存地域とされ商店街は2カ所に限られて居りました。現在商店経営者も高齢となり次々とシャッターが下ろされています。環境が良く住み続けたいと思いますが、買物難民になるのは必至です。大変不安です。
54	老人施設は充実し教養講義も盛んで他市に比べれば高齢者は恵まれていると考えますが、積極的の老人に言える事で、大多数は引き込みがちです。全ての高齢者が元気に明るく過ごせる様自治体の指導が欲しいです。
55	福祉利用センターを他市の如く増やして欲しい。
56	高齢化という問題も起きている。
57	バス停のベンチについて。住宅街のバス停には必ずベンチを置いてほしい。現在はある所とない所があります。脊柱管狭さく症の人には必要なものです。高齢者にやさしい街づくりをお願いします。
58	老人優遇の鎌倉市は世界に誇れるものなんて無いと思います。弱者のふりをして堂々と元気にくらしている老人にいきりを感じます。特に鎌倉市はひどい。
59	高齢化に併せて医療費の増大を考えるためには病気の受け皿としての医療施設の充実と予防医学等健康に関する情報が欲しい。又、投薬や検査等ハード面より人間回復の為にリハビリ（心と身体）が重要だと思います。∴リハビリセンターが欲しい。
60	笛田の教養センター（他のセンターは知りませんが）お風呂が無料で使えるとか、利用する人は近所のごく一部の人だけと思うので有料にすべきと思う。（湯をわかす費用がかかるので。）
61	介護福祉に力を入れてほしい。老人用施設を今後増やしてほしい。（老人が今後増える一方だから。）

62	亡き母が老健・特養老人ホームで計5年間お世話になったが、職員の給与が低すぎます。介護の質にもかかわってきます。是非あげてください給与を。
63	私も高齢者の立場ですが学習センター等で部屋を開放してところどころ少しテーブルと椅子を置き、そこへ行けば（行ける間は）人と会話等出来ると良いでしょうね。
64	視覚障害にとって市からの情報が音訳、点訳として何か何か伝わりにくい現状です。
65	福祉関係の支出が多い割に内容がよくわからない。
66	自然環境は好きで住み続けたいが、高齢になると色々な公共サービスは横浜と差がありすぎ。横浜をうらやましいと思う。
67	これから高齢者が増えるので、介護に力を入れてほしいです。鎌倉で40年住んでこれたのも、花・緑が多い町であり、又安全な町でありとても住みやすいです。いろいろ勉強になりました。これからもよろしくお願いします。
68	高齢になった時は横浜市へ転入したい。 市バスのパスがもらえて外出するモチベーションとなり介護予防につながるから。
69	高齢者の方に目をむけ、子供を育てようとする姿勢がみうけられない。回りの市と比較すると遅れている。
70	働く人達によりよい環境をください。働かない老人が多すぎる。 老人も働ける労働者にやさしい町づくりをお願いします。
71	鎌倉も高齢者が増えているとおもいますがその対応の施策がないようです。
72	不妊治療でかなり高額な医療費がかかる。1回15万の補助があるが、いろいろあきらめざる得ない。病院が高すぎる。学校教育で卵子劣化の勉強をするべき。
73	保育園における3歳以上の幼児クラスも完全給食化を望みます。また、小学校だけではなく義務教育の中学校でも給食化を望みます。学童施設の充実も力を入れていただくと幸いです。
74	鎌倉の子ども達は将来、それも早いうちから市外に出ることなく、鎌倉で年老いていく人が多いと思われます。そこで、子育て子供の教育に力を注ぐことで、将来の鎌倉を支えてくれる人になっていくと思い、私も食育を通し微力ながら子育て支援、養護施設の子達にたずさわっています。ハードな事も重要な事ですが、見積等でもより効率的に考え、少しでもこれからのこどもに支援の輪を広げ、子ども同志の「昔なじみ」を作ってもらいたいものです。
75	子育て予算 7.84% 周辺市街に比べサービスが低い。
76	次の世代を育成していくための児童医療や子育て支援のさらなる充実を希望します。歴史ある美しい街ですが、子育ての世帯や若い世帯には住み易いとは言えません。

77	小学生の子供を育てております。一人親家族なので、家賃助成を受けておりまして大変助かっています。この4月から家賃月額により助成金額が減る事になり、何の為の福祉なのか、去年の消費税アップは何だったのか、とても不満に思います。
78	老人福祉よりは子育ての支援に力点を置いて欲しい。
79	子育て中の世代の人たちがもっと暮らしやすい環境（保育園、公園 etc）の整備に力を入れていただきたいと思う。子育てするには不便なことが多いという声をよく聞くので。
80	子どもの家の増設をご検討いただきたい。保育園・幼稚園の数に対して、子どもの家の定員数が少なく小学生の過ごす環境が望ましい状態ではない。このことが原因で働く女性が退職するきっかけになることも多く、税収の面でも市にとって不利になると思います。
81	小児医療費、小学生に所得制限があるが厳しい。藤沢は所得制限がないのに。子育てにはあまり支援していない感じを実感として受ける。それなのに値上げばかり。藤沢市に比べてサービスがかなり落ちる。緑が残っているのはすばらしいことだが減少している。なんとか残してほしい。これ以上減らさないでほしい。
82	子育てするのに鎌倉は恵まれていると思わせる環境を造れば、若年層、若い企業がやってくるのでは……。観光だけではない鎌倉の魅力を創造し発信できれば。職住近接。
83	子供をそだてやすい街であれば他方からどんどん若い人が引越してくると思う。（岐阜県大垣市みたいな。）
84	高い税金を払っているので、小児医療を小学生までではなく中学生までにしてほしいです。となりの藤沢市と比べると子育てするには不便です。
85	夫婦共働きで子供のいない家庭には全ぜんメリットのないことばかりしていると思います。全市民にいきわたることをして下さい。玉縄地域のバス等の本数が少なすぎる。特に夜間21時以降。
86	子供達が遊べる所が少ない。国際的に鎌倉市のよさをもっと多く発信するべきである。
87	岩瀬子供会館。家族支援2億超になっていますが、かなり施設も古い（たたみ等）、玩具も買い替えが必要だと思われるのも多く、この予算がどのようにどこで使われているのか疑問です。
88	待機児童ありの家庭です。働きたいと思っていても子供を預けられる保育園がないので働けない。役所へ相談したら求職中の人の入園はほぼ無理と言われたので、近所の私立幼稚園へ申し込みしたところ、藤沢市が近いので、鎌倉市の幼稚園なのに鎌倉市の子供より藤沢市の子供の割合が多く、鎌倉市民が入園できなかった。逆に藤沢市にある保育園は藤沢市民でないと、いくら家から近くても受け入れてもらえない。鎌倉市役所に相談しても「私立幼稚園は幼稚園に直接相談して下さい」と言われるだけだった。親身になって相談にのってくれ

	る市民のための市政であってほしい。
89	以前学童指導員（？）の応募をした際の選考方法に疑問をもちました。3～4名のパート（？）を選ぶため、市の職員の仕事量は膨大なものになっていると感じました。時間と労力をかけるということは、職員が他に仕事がない＝適正な人員配置ができていないのではと感じました。登録制にする OR 選考を簡素化する等し、もっと他にする業務はたくさんあると思います。
90	「人が人としてやるべき事を忘れている」のを学校教育で力を入れるのを、市、国がやるべき。
91	小学校では予算が削減され先生方が困ってました。PTA の役員をしていたので、PTA の収入からも学校側と話し合い協力したり対応してました。鎌倉は寺社からの収入を一部でも市の予算に回せないでしょうか？子育て支援や学校の教育環境、学習環境が少しずつ向上していけば若い子育て世帯、将来を担う子ども達にとってより魅力的な街になるはずです。
92	教育も大切、教育環境の充実をはかって欲しいです。
93	鎌倉市内における学校教育（市立）の質の低さに驚いています！「真の人づくり」を目指さなければその他全てに結びつくのは難しいと思います。切実な願いです！！早急に対応すべきです！市内公立学校への進学希望者が低い現実お気づきですか？
94	中学生高校生の交換留学制度がない。←費用は市政
95	小中学校の冷房完全整備するまで、他の市営県営施設の冷房は使用するべきではないと思います。 どう考えても勉強する環境ではありません。その過酷さを全ての施設で認識すべきです。
96	鎌倉の街を守ることも大切にしながら、学校施設の充実をお願いします。大船中学校の改築の遅れにはがっかりしました。旧校舎を取りこわした後はすみやかに新校舎を作ってほしかったです。
97	小学校で放課後遊びやすい環境（放課後こども教室など）の充実を！
98	そんな中で子供を持つ住民の一人として、常々感じていることは、小・中・高校の学校施設が古く劣化が著しいこと。
99	小中学校へのエアコン整備を進めてほしいです。
100	中学校の給食は鎌倉市は計画しているのですか？
101	西鎌倉小学校のトイレがきれいになった。(改装)されたと弟がとてもよろこんでいました。
102	鎌倉市の青年指導員はモラハラの為にまともに機能していませんでしたが、今は代替わりしたと思うので変わりましたか？私の時代（2007年度）まともではなかったです。今の時代に必要？街頭指導員以外いらないと。

103	きれい事ではなくこれからの児童青年に、正しい地上（現在の）の現状をしっかりと伝える取り組み。安心、安全、健康は目標であるが、現実はどこにも危険な点があり、よい人も悪い人もたくさんいて、自分もその一人である事実を正しく教えていくことが必要です。（心、精神の向上の必要性を思います。）
104	図書館：文化・文史の町の鎌倉にはふさわしくない、本の古さ、憩い（リラックサ）の場、新書の購入。設備を他市を参考にしてほしい。
105	文化都市のイメージがあるが図書館のレベルが最低である。観光都市としては店舗の形状・色 etc 下品なのぼりの設置 etc 取り締っていただきたい。
106	文化都市をめざして居るにも係らず図書館や博物館が非常に古く貧弱で忘れられている。鎌倉市としてもっと力を入れるべきである。総合博物館の話題が出て野村総研敷地に予定されていたが、いつの間にか消えてしまった。駅前バスやタクシーの集合場所になり、観光地としての美しさがない。現状をもっと早急に整備すべきだ。駅を中心に明るい町作りを目指してほしい！
107	図書館の利用時間を延長出来ないか。（貸出は出来なくても良いので。）
108	生涯学習センタ施設を増やして欲しい。
109	図書館の蔵書の充実。
110	他の市に比べて市立図書館に魅力がない。中央図書館は特にそう思う。市民が利用したくなるような図書館を新設し“鎌倉市”ならではの特色ある運営を工夫してもらいたい。
111	大船駅周辺に大きな図書館施設がほしい。逗子市のようにきれいで本の殺菌BOXも設置してほしい。
112	海のスポーツにルールを作る。
113	スポーツ施設を増やしてほしい。
114	鎌倉市はスポーツ施設の整備が他市にくらべて大変おこなっていると思っています。次代をになう若者のためにぜひ整備を……。
115	近場（駅近）にプールが欲しいです。
116	鎌倉市内でのスポーツへの取組低すぎてとても残念です！
117	就職で関東に出て来て、ずっと会社に慣れるのに精一杯で、この地域の行事や取り組みを全く知りませんでした。岩手出身で地震被害を知っているので、災害対策をしていただければそれだけでも嬉しいし、安心できます。
118	津波被害が想定されており、できれば安全な地域に転居したいが、現実的には種々の事情で無理なので住み続けるしかない。行政への要望として、①確実に避難できる、避難ビルの指定増（マンションは指定を受けていてもあまり協力的態度ではない）強力に指導してほしい。②近くの高台・山への避難路の整備（安全に登れて（テスリの設置）、多くの登り道を作る）市民への安心をお願いします。
119	地震・津波・風水害対策、とりわけ鎌倉は津波の高さが想定外、海拔表記だけではどうにもなりません。出来る限りの対策を。

120	津波対策が不十分。相模湾の近くの地震で30分～1時間くらいでくる津波に対応できない地区がある。材木座、由比ヶ浜歩いて15分で4階建の建物に行けない。建物の高さ制限を少しゆるめる必要がある。又は公共施設で丈夫な塔か（五重塔のようなものが鎌倉にはあう）団地にある給水塔のような高い避難施設が必要。鎌倉駅の地下道を自転車で乗ったまま行く人が多い。少し取締りをするか見張りをした方がいい。「おりて下さい」と書いてあるが子供にはいいが中国人には読めない。貸自転車で通る人もいるので外国人観光客にもわかるように、中国・韓国・英語の表記もした方がいい。
121	津波対策は出来ていない。防波堤はとう明な強度のアクリルを使えば景色は見える。
122	がけ崩れを気にしながらの生活に対して無対応。
123	がけの開発禁止。
124	防犯灯のLED化を進めた方がいいと思う。
125	防犯カメラは設置してあるのですか？
126	鎌倉地区に比べ大船/玉縄地区への施策が不足している様に思われます。
127	大船駅東口再開発必要なし！！元気な商店街は大船の誇りです！！
128	インフラの整備には多大の費用を要し、その後のアフターフォローにも資金を要する。極力新規事業は抑えてほしい。深沢、大船駅前再開発の必要性に疑問が残る。
129	鎌倉市中心部にフォーカスした“まちの美化”や都市整備ではなく、大船駅周辺、玉縄地区にも目を向けた行政をお願いします。
130	鎌倉市は観光で人気のエリアだけでなく他の地域（隅々にまで）もあることを忘れないで頂きたいです。特に私の在住する、大船駅、玉縄地域にも充分配慮し街の景観向上などに取り組んで頂きたい。
131	大船駅東口開発の進捗が不明瞭。いつになったら完成するのでしょうか。
132	国鉄の跡地や野村（梶原）の跡地の有効利用も維持管理整備の費用ばかり掛かり具体性に欠ける。必要なことに経費を掛けているか疑問。
133	大船駅前ロータリーですがバスターミナルを作ったのになぜ駅前で降車スペースの為に道路を広く取りすぎているのか？朝は一般車は入れません。朝は現在の降車場で良いと思いますが、その他の時間はロータリーで降車してほしいです。市民は税金だしているのにバス・タクシーが横暴な運転しております。一時停止も一般のみ。一般の車がせますぎて高齢の方はとんでもない止まり方するんで大変です。夕方や雨の日に見て下さい。考えもせずに作るのはやめて下さい！！税金を大切に使ってほしいです。
134	鎌倉の道路整備状況が最悪。（自宅前の修理を依頼しても恒久対策をやってもらえない。）
135	まちの美化＝電線の地下化。
136	道路整備の管理として。市道トンネル内の清掃が行われてない。住民が行なう事は危険であり、早急な対策を期待したい。

137	134 号線道路。渋滞。
138	大船駅周辺の駐車場における自動車一時利用料金は 150 円で他市（藤沢や茅ヶ崎）では 100 円とのことですが、同じレベルに引き下げられれば放置自転車の減少にもつながると思います。
139	自転車の駐輪場所の確保が必要だと思います。観光客のレンタサイクルのマナーもわるくて困ります。路上喫煙も鎌倉地域は禁止してほしいと思います。
140	北鎌倉の改札口を大船よりの方にもう一つ作ってほしい。
141	JR 大船駅西口にぜひとも交番の設置を！
142	車が街の中に入りすぎていて、空地は次々と駐車場になっていく現状を目にし、とても残念に思う。郊外に大きな駐車場（市営駐車場を作り市外の観光客から収入を上げ、ゴミ焼却場を更新してほしい。）を作り、大船ー鎌倉の中はもっと小型の公共バス（例えば、東急コーチなど）を走らせることで、年齢に関係なく住みやすくなってくると思う。
143	西口の改札の数をふやしてほしい。
144	駅などの設備の改装などといった工事を、駅が使いにくいから、使用している最中に壊れる可能性があるから等、こういったタイミングで行っているのか存じないのですが、本当に必要な時（壊れる可能性がある等）にして、使える限りは使った方が良くと思います。学校の設備も同様にそう感じます。
145	交通機関の制限：横須賀の方ではハイキング客をバスにのる時制限。地元との人々がバスにのれないので。
146	JR・江ノ電・湘南モノレール等交通機関は抜群の利益。鎌倉の自然、文化、生活の税金活性化に活用しきれていないと思います。いろいろの制約をのりこえて独創性を発揮する取組みという視点から市政の見直しを期待します。横浜・川崎は論外ですが、茅ヶ崎・藤沢と較べても地価（公示価格）が安いことも利点として見逃せません。人口の高齢化速度が高い負担、魅力の緑保全、東日本有数の都会のど真中の身近で便利な憩いの場として人々に認められていると思います。世界遺産の勲章などいららないのではないのでしょうか。（結構名誉維持に金がかかるとも言われています）
147	鎌倉駅の江ノ電ののりばがいつも混んで道路が通れないのを改善して欲しいです。
148	道路がデコボコな個所が多い。防犯カメラをもっと多くつけ、市民の安全を守るべきである。 住んでいる住民は皆鎌倉が好きである。良さを広く知らしめて欲しい。
149	年寄りが多くなっているので若宮大路（海カフェのあたり）の横断歩道をつくる。
150	休むため（ひとやすみ）のベンチの設置。
151	年寄りが多いのに道がデコボコして歩きづらい。
152	今泉地区の道路は、歩道がなく、極めて危険なので、整備を行うべき。

153	毎年1～3月頃に大仏隧道辺りを工事しているが、何を整備しているのかわからない。不透明である。そのため渋滞が発生し、全て悪化している様に思える。美化する工事と、自転車が交通量が多く、自転車が安全に通行できる自転車専用道又は自転車がすれ違ふことが出来る道幅の歩道を作っていただきたいです。
154	道路整備について。(極楽寺4丁目の路面の改修・四角なブロックでは自転車の通行が極めて危険である。)
155	電線を駅周辺のみ地下に埋めるのではなく、世界遺産登録を推進するなら全部やるべき。
156	若宮大路の松の手入れ、医師会前の道路の整備は街が磨かれているとおもいました。
157	道路の補修を細部まで充実して欲しい。
158	道路が狭くて自転車に乗るのが大変です。
159	また高齢化の中で道路の(歩道)多くの箇所で劣化が目立ち、危険な場所が多い。
160	私道に一考を。或る程度の中があって、昔は人が殆ど通らなかったが、今では「生活道路」としてかなりの人が通ります。補修とできれば公道として買い上げてほしい。
161	歩道が狭い箇所が多い。ミカエル前の歩道は段差が大きいのに幅も狭いのでとても危険。グルメシティ前の横断歩道も信号がなくて危険。
162	道が狭過ぎ。
163	自動車専用道路はあった方がいいと思う。高齢者も子ども連れの方も安心して通れる道であってほしい。
164	鎌倉は公園も少なく道も危ない。
165	道路が狭いので怖い。歩いていても運転していてもいつも怖い。 ※特にモノレール下の道路なんとか広げてほしい。(歩道を広げてほしい) お願いします。
166	70年間鎌倉に住んでいます。新築住宅が増えるたびに道路の桜の木が減っています。道路の幅を拓げるためだと思います。古都を新興住宅街にしないでほしいですね。
167	歩道が少ない、せまい、電柱が立ってて歩けない。
168	住宅地の道路が荒れていますので、歩道だけでも整備して下さい。これから高齢者が多くなります。近くに子供も集まって楽しめるような場所があればと思います。今ある施設には遠方で行けません。いろいろな設備は必要ないです。
169	ムダな道路工事を減らしてほしい。
170	環境に良い自転車が車道を安全に通行できるようにして欲しい。車が多い時間、朝の通学時間に路駐のトラック(コンビニに荷物を下ろす)車が自転車の通行の妨げになっている。広町緑地はとても良いところでした。できるだけ自然のままに残して欲しいと思います。

171	歩道に自転車が乗り入れ可になっている所では、無灯火、スピードはそのまますりぬけなど歩行者を大切にせず交通事故の危険がある。(特に大船フラワーセンター柏尾川沿い歩道は電柱の移動を早急にしてもらいたい。)
172	手前まで工事はするのに3年も穴があいたままの道路。
173	電線電柱の撤去。
174	住環境が10年前頃から悪くなっています。1区画が2分割されミニ化が急速に進み、ゆったりした住環境を求めて移り住んで30年余りがっかりです。止める方法を考えて下さい。
175	上下水道の管理の整備をもっと強化して欲しい。
176	大船周辺の豪雨時の柏尾川の治水について対策を実行してほしい。
177	住まいする手広地区は、大雨が降ると道路路面はもとより、家屋の床基礎内に溢流水が度々浸水している。(弊自宅の被害はまだないが、他家には度々発生。)そこで対策案として以下を提案する。(1)各戸の敷地(住地から家屋投影を除いた部分)エリアは舗装は5割未満とし、雨水は各自宅に浸透弁で地下に浸み込ませる。(2)各戸(新築/改築共に)に地下タンクを設置し、雨水を貯め、雨量対策と夏場の植生への散水に寄与させることを推奨して欲しい。緑が少ない!!
178	浜を漁業従業者が個人の土地のように使用しているのはいかがかと思う。せめて、もっと謙虚に浜の美化に力を入れるように指導してください。
179	居住者と観光客の住み分けは難しいが、観光税を取るなど具体策をもっと検討し、財源の確保に英知をもっと出して豊かる財政づくり、鎌倉らしさを実現する必要がある。
180	観光振興を推進に力を入れ収入を増やすのであれば、小町通りや名所に行く途中、トイレの確保を考えてほしい。公衆トイレもあるが、安全性、清潔面から見て、質が悪く観光客からも数が少なく汚くて不便という声も聞いたことがあるので考慮できるならしてほしい。
181	鎌倉は観光振興を抑えるべきではないでしょうか?観光振興の推進より、観光資源の維持をする必要があります。この観光資源の維持のために、他の産業を抑制しなければならない面もあり、都市の近代化、経済発展と環境保護、景観の保全を選択しなければなりません。また観光客の増加により、道路は渋滞しやすくなり、観光客が置いていくゴミが増加。さらに観光客増加の割合に準じて犯罪行為が増加するというデータがあります。ゆえにそれらを解消するため膨大な経費が必要となります。観光振興よりも住みやすい鎌倉にして欲しいです。
182	観光都市としての施策はいい加減止めてほしい。住民中心の街造りをしてほしい。

183	歴史のある都市として観光面等に力を入れたい気持ちは分かるが、住んでいる者の立場からすると、不便なので、生活に必要な店や飲食店を増やして欲しい。その上、新しく出来る建物はマンションばかりなのもどうかと思う。また観光客のマナー改善にも尽力してもらいたい。
184	この鎌倉は観光産業以外にさしたる企業も無く産業もない街でありながら「まちづくり」の方向性がはっきりとしない。観光に力点を置く訳でもなし又企業を誘致する訳でもなく、何をしたい所なのか不明。観光都市ながら文化的・文教的な要素を持ち合わせた所なのに、なぜかレベルが低い。一つに観光客のマナーの悪さ、又その相手をする商人の品の無さ、食べ歩きの野放し、ゴミの放置、観光地更には一時は世界遺産登録を目標とした所とは思えない汚い街である。どんな街にしたいのか？
185	観光客が来てくれるのはありがたい事ですが、たまに人の多さにウンザリします…。でも鎌倉は大好きですし、友人からも憧れられる街なのでずっと住み続けたいです。
186	緑と海の自然に囲まれた素晴らしい住環境であると同時に多くの人々が毎日訪れる観光地でもあり、その両方を保つバランスが難しい特性もあります。
187	観光客が多く集まることによって子供の通学に支障がでることなどが目立つと感じております。
188	観光対応費が多すぎる。特に費用対効果が不明。(税収がいくら上がったのか?)
189	観光地としてそこに力を入れるのはよいがインフラがキャパオーバーなので、住民からすると行楽シーズンはすごく辛いです。日常生活に支障をきたすレベルです。よく考えて下さい。
190	観光客のマナーが悪すぎるので対策をたててほしい。(1) 吸いかけのタバコを家の庭にすてていく。(2) 空きかん、ゴミもすてていく。(時にはヘイの上、庭に。)
191	観光税をとるべき。(トイレットペーパー、水、その他、費用は誰が出費しているのか。)
192	観光客が増えると住んでる人は住みにくい。客のマナーが悪すぎて嫌だ。家の前にはゴミ捨てるし、公園でトンビにえずけして子供を遊ばせられない。犬のマナーも悪すぎる。市役所に何度もクレームつけてもまったく変化なし。
193	観光客を増やしたいのはわかるが、住んでいる人の事考えて。道路、江ノ電最悪。子育てしずらすぎて住みづらい。
194	観光客から何としても収入を得ることを考えてほしい。足りないものは住民から。道が狭いなら鎌倉独自の救急車、消防車を開発したらよい。
195	観光客も市民にとっては渋滞や街の汚れで大迷惑。これ以上アピールする必要なし。だれがそんな事して喜ぶの？お金をおとさない観光客なんていません。

196	鎌倉は観光をするには良い場所ですが、生活するにはとても不便で住みにくい場所だと思っています。公共の交通機関（特にバス）は通勤通学時だけ本数が多いだけで日中や土日は本数も少なく土日は交通渋滞で遅れたりともものすごく不便です。車の無い家庭や高齢者などは買い物や病院に行くのも大変です。市は観光都市に対しての力の入れ方は熱心なようですが市民の生活向上などに関してはあまり熱心ではないと言うような気がします。
197	観光客が多く、日常生活の環境が悪い。車の乗り入れや歩行者などに何らかの改善が必要。
198	古くから鎌倉に住み、静かな生活を送りたいと思っている人々の意見を重視してほしい。新たな転入者や移住者によって古都鎌倉がどんどん低俗な観光地へと変化している事に危機感を覚える。いつから鎌倉は神社仏閣の古都ではなく、食べ歩きの小町通りが目玉になったのでしょうか。夏の海の荒れ方もひどい。特に由比ヶ浜地下駐車場でのトイレでのシャワーなどモラルのない観光客で荒らされ放題。税金を納めている住民がまずは満足する街作りにして、訪れる観光客のレベルを上げて欲しい。古くからの商店を大切にしたい。県外に本社のあるような店は鎌倉ブランドで商売している以上、特別税徴収など検討してみても？また緑の山々が防災の名の元、コンクリートで次々と固められていくのも問題。建築基準など厳しくすべき。市長はしっかりしてください！唯一の鎌倉出身候補者としてあなたに投票したのでありますから。
199	観光客の規制が必要（市民生活の防げとなっている）
200	もっと住民に目を向けてほしい。観光客はもうこれ以上来なくて良いと思う。たとえば逗子の駅前の商店街は活気が有る。それは住民に目をむけている様に思う。小町通りは少し前までは地元の商店が多く買いやすくて便利だったが、今はお土産や飲食店が多く買物したいと思う物が無くなった。御成通りも少しずつそうになって来ている様に思う。
201	千葉県に行った。車で通ったが環境が整備されていてとてもきれい。斜面などもきれいにゴミもない。鎌倉は観光地なのにあちこちがきたならしい。自分達の地域をきれいに手入れする方法はないか。
202	観光地でありながら整備不十分。
203	市は観光客呼び込み政策だが公衆トイレが少ないので増設を。
204	観光都市として発展させる為には商業住民だけでなく、寺社にも寄付してもらおうと市も含めた協力体制が必要かと思えます。
205	昨年技能振興の会場に（市役所駐車場）はじめて行き、さまざまな職業の方々のブースに寄って楽しく知識を広げられました。知らなかった。
206	不適切な自治会への行政指導が必要。
207	高齢化のためか、町内会の組長など役割をひきうけてくれる家庭が少なくなりました。
208	町内会の役目や重要性を知らせる対策をしてほしい。（地域社会への意識を高めること。）

209	良く判りませんが市の取組について市民は余り良く知らないと思います。まず計画よりは実施の方が重要かと思います。道路については高齢者にとってでこぼこで又人間優先ではなく車優先で側口のふたの上を歩いている状況です。こういう事を先に考えて早く改善して欲しいと切に願います。
210	広報活動を通じて、54の施策をもっともっとPRすべきであり、情報開示に努力すべき。市制ニュースを積極的に活用してみても如何か？
211	市議会議員の減少が話題になって久しいが、具体的な議論が乏しい。提案はいつも雲散霧消する。
212	公立の小中学校の春秋の行事に地域の代表が呼ばれるが、学区の区分により出席できない、地域の代表の会合にはしばしば話題になります。解決の方法はないか。
213	稲村ヶ崎自治会館の使用について。市の建物を自治会に運営を委任しているのですが、子供会・老人会などの使用について、営業目的の使用と条件は全ておなじです。料金も同じ、使用日時がバッティングした場合は抽選です。自治会と市役所との契約がどうなっているのか住民に知らせてください。
214	具体的な市制（活動）内容を知る機会がないので回答しようがない。
215	市長議会も機能していません。議員もこんなに必要ないですよ。
216	広報誌をおもしろくして欲しい。
217	市議会が何をしているのか全く分からない。市の附属機関になってしまっている。市が提案する条例の単なる追認機関になってないか。一寸市政とは違うかもしれないが書き加えました。
218	住民税が高過ぎ。
219	既存の支援方法にとらわれず商店街、NPOの支援の方法を見直すべきである。成果の出ない補助は削減し、自分達に使いやすい支援方法を考えさせられることで効果を目に見える形で出させる工夫をさせるべき。施設の老朽化対策に取り組む必要がある。
220	今回のアンケートにより様々な施策があることを知りました。子育て中である為子育てに関するものについては関心があるけれども、それ以外についてはどうしても関心が低いです。広報かまくらなどでもう少し告知などしていただければ多少の関心はもつかと思いました。
221	市議会議員の数と給料は人工減少化に合わせ少なくすべきと思う。
222	市全体のサービスは満足しています。
223	まずは市役所員が給与をもらいすぎなのでは？休日で開けている時も1Fすべての冷暖房は必要か。
224	同じような事業が多いと感じる。天下り先の確保としてしかとらえられない事業が目につく。税金の無駄遣いに見える事業、今はそう言う時代ではない。これだけの予算を投入しても、市役所窓口の対応など対価つりあってません。横柄な態度、上からの物言い、あなたの給料私の労働によりお支払いしています。
225	市職員の給与、退職金を国家公務員よりも低くすべき。

226	市役所で働く人がパートの多いせいか、仕事を良く理解していない。一度で用事がすまない。
227	レイウェル：よく利用していたのであのような施設がなくなって失望。建て直してほしい。
228	PDCA の徹底と、限られた予算における成果創出。
229	行革（行財政）は永遠のテーマです-----。
230	ムダなことにお金をかけているのに、効果を実感できていないと思う。本当に必要なモノ、コトは何なのか、よく考えてほしいと思う。鎌倉は住んでみると、いいところとは胸を張っていえる市ではない。道路はガタガタだし、山をくずして開発するし、老人・子供・女性に優しくない。
231	税金のむだ使いが必ずあるはず！それをチェックする機関か組織を作って、きちんと税金の有効活用ができるようにしてほしい。
232	市役所関係の諸工事、業務、その他の各種購入物は市内業者からの納入でしょうか。
233	市議の歳費、市、職員の給与は高額である、話題になっては消えてゆく。その都度有志から指摘を受けているが一向に改まらない。原因は何か。
234	配布（バランス）の問題を検討するより、実際に使用可能金額をいかに多く確保するかを検討して欲しい。
235	委託事業の費用が適切かの見直しは必要。市の人件費、固定費の必要性を再度検討すべきと感じている。
236	選挙会場の立会人は完全ボランティアにして、日当は払う必要のない人をお願いする。いつも同じ人でなく、金を払うなら若い人にやらせて収入増にしたい。
237	何人でも市税でやらせる傾向になっている（住居（市営住宅）危険地域に住宅建設をしガケの補修をやらせる）それを行政が推進しているように感じる。
238	税金は働いて支払っています。本当に必要なときに使う。無駄はやめて欲しい。生き金にして下さい。
239	市の職員が多すぎる。
240	職員が多すぎると思います。
241	広告の作成数を考えてから印刷するべき。もったいないと思います。
242	働く前に何か月か研修期間をもうけ民間企業等で実施後、窓口対応をする。
243	職員の方の対応がとても不親切な気がします。
244	その課に合った資格や研修を職員が受けるべき。
245	市役所はサービス業だと認識してほしい。会社だと思って運営してもらいたい。
246	行政は市民のものであるはず。市はすべて上から目線で“やってやっている”の意識が強い。市の職員が多すぎ効率悪い。
247	支所の土日営業。
248	職員の給料が高すぎる。
249	市民税をもっと安くしてください。

250	職員が多すぎる。
251	各活動を見ると重複している部分が多い様に思われる。もう少し一括管理をすればコスト削減につながる様に思う。
252	(大多數の) 住人を第一に考えた予算とすべき。
253	施策には力を入れてほしいが、さりとて税金が高い。本当に費用対効果があるのか？ムダはないのか？市民にアンケートをとるのもよいが、回答を四択するものではなくて、自由に書き出させたらいかがでしょうか？
254	職員給料が高額すぎる。職員が多すぎる。無駄な事業が多すぎる。
255	各事業に必要な予算よりも、経費が多すぎる。この経費が人材費等であるのならもっと予算を大きく取り、経費を削ること（人材費を少なくする方策をとること）を考えるべきだ。経費の詳細を公表して下さい。
256	市役所等の市民への対応の効率化、能率化。民間業者であれば、現職員の半数ですむのでは？
257	市職員の給与が之に戻った結果、又全国で1、2位を争う高給になっていないか。総人件費の中にパート・アルバイトの費用は入っているのか。職員の平均給与、パート・アルバイトの雇用延人員とその費用を発表してもらいたい。
258	神社仏閣の多い鎌倉故、他の市と比べ非常に多額の税金を支払っている事は承知の居住ですが、30 数年生活し市政を見ておりますと決断と実行があまりにも長期にわたったり矛盾を感じる事が多く感じられます。金力や政治力に屈せず市民に目をむけた市政を心志してほしい。事が起こってから行動するのではなく、市民の意見に耳を傾け税金の無駄使いなど絶対に起らない市政を心掛けて下さい。市民はじっと見えています。
259	大船行政センターの役割を大幅に強化し本庁窓口にはできるだけ行かないですむようにして欲しい。
260	来年度から確定申告の臨時受付の窓口のイトーヨーカ堂を廃止になると通告を今年提出時にうけたが是非短期間でもいいから開設して欲しい。
261	こまやかに計画された事業も補正予算の実効とともに、どれだけ必要にせまられ使われているのでしょうか？年度末と供に安易に消化されている用に思います。その辺りを監視して行けば税金が湯水のように使われないのではないのでしょうか？課（部署）事に、会計のプロは置かないのでしょうか？
262	鎌倉市はお金が足りないというわりには市の仕事をしている人はお金をたくさんもらっていると聞きました。それが本当なら困ります。
263	税金の使い方については金額よりも取り組んでいる事柄の質的な効果を問う必要があると思う。 ・お金をかけている割に市民に更なる負担を強いるゴミ処理問題など。・東京、千葉などと比較して子育て世代に対する福祉が充実していない。(医療費補助など。)

264	どの施策も大事で甲乙つけがたいが、鎌倉は暮らしやすいところで、これ以上いろいろ注文をつけても財政的にはできないのではないか。工場などの税収入のみこめる所もないし、今とりたててだめなところとかはないような気がする。
265	職員給与の減額。
266	市役所窓口の担当者の対応が、各担当により差が有る！
267	腰越支所を利用した時、仕事量に比べ働いてる人が多いように思いました。(かなり長時間ロビーにいましたが。)
268	消費税も上のゴミ収集等の市民負担が増大している昨今、鎌倉市の税 etc の使い道に疑問を感じる。議員、職員の人員の削減や人件費(給与、ボーナス、手当 etc) の削減等々、市としての歳出削減の姿勢が感じられない。市民に負担を強いる前に上記歳出削減が先ではないか。歳出削減を行って頂きたい。
269	26年度の主な事業の経費が当初予算の1割にも満たない説明は判断が難しい。特に「44 商工業振興の充実」。
270	“鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額”の合計を記載してもらえると、それぞれの施策の比重がわかり易くなります。市長の判断する“達成度”を付記してもらいたい。(判断材料とするため)
271	税金は他市より多いと思われるが市民に還元される(利用や使用で)施策があまりない。
272	もっと市民の満足度向上を目指すべき。高い税金を納めているのだから。行政と民間が一体となって。ex) ・TDR は浦安市民にサービスを還元している。 ・海水浴シーズンのビジターは最悪。 ・混雑時の江ノ電もしかり。少なからず優先権等ほしい。
273	お金の使い方「ちょうどよい」と解答したものでも、「減らせるものなら減らしてほしい」と思います。若い世代の職員のアイデアなど取り込んで減らせるところを工夫してほしい。それにしてもゴミ処理にかかる費用には驚いた。福祉、補助金、施設等、本当に必要なところに手厚くするのは仕方ないが、そうでないところは受益者負担を増やすというきめ細やかさを望みます。細かい話ですがパンフレット類、紙質、印刷が立派すぎるものもあります。世界遺産登録よりも、安全、安心できる鎌倉を！
274	税と削費のバランスを。
275	市の予算の配分の事はよくわからない。
276	市の職員をへらす。
277	大切な税金について市長を始め行政を担う方々がよく勉強し安心して任せられるよう努めて欲しいです。
278	各予算項目について、平成25年度に比べての増減を教えて欲しかった。重点施策が分かり、意見がでやすくなったと思います。
279	関連事業についてはポストを一元化し効率良い行政運営を望みます。

280	庁舎を新しくし市政に取り組んで欲しい。給与は良いと聞くが働くモチベーションが上がるように思えない。子育てしやすい町だと思えない。文化財保存・観光収入は大切だと思うが観光 PR はマスコミが十分やっているの、上手に相乗りするのはどうか？（予算を縮小へ）
281	市職員への給料は他の自治体と比べまだ割高では？早く是正して欲しい。
282	世界遺産登録に市長が力を入れているが、反対である。高齢化社会を迎えている現状を直視し、お年寄りが安心して暮らせる（医療、介護、福祉等）環境作りをもっと優先すべきだ。高齢者への優先施策を打出してもらいたい。
283	漁業、観光、特に世界遺産にはこだわらず、大多数の市民のための政策を実行してください。
284	世界遺産登録は全面撤退し、その為の予算は全て他の事業に向けてほしい。
285	世界遺産登録目指すのも結構ですが、それよりももっと住みやすい街づくりに力を入れて下さい。
286	世界遺産はもうやらなくて良いと思う。
287	世界遺産関連で税金を使うのはやめて欲しい。それより道路やトイレの整備を望みます。
288	世界遺産登録に向けての取組は判るが型として残っている物が無い事が多いのでは他所（特に他国）からの人に対するアピール度が弱いと思うので無理に登録の為の施作で住人に色々の負担住みづらさを強いて欲しくない、と常々訴える機会も与えられない不満がある事を知って欲しい。
289	世界遺産にはなれないでしょうと思います。倉敷に旅して思ったことは、鎌倉は何でもあり式で、統一されていません。建物の高さ、壁、屋根の色などまちまちで美しくありません。小町通り、長谷大仏通りには食べ歩きの人で一杯。金沢は食べ歩きを禁止した由。行ってみたいと思う街です。当然、ヨーロッパの国はチェコのプラハ、北欧、オーストリアのウィーンなどなど比べものにならない程の美しさです。市政の一つはセンスにも影響されますね。
290	市内でも歴史的遺産のない地域は住宅造成の為、山や自然がどんどん開発されていっています。この数年特に強く感じます。世界遺産登録を目指すよりも、昔からある緑多い鎌倉市を守って欲しいと思います。
291	鎌倉はいい街だが住むのには不便。また京都等に比べるとかんぱん等統一感もなくごちゃごちゃしたイメージ。世界遺産には遠いと感じた。もう少し方向性を決めてから街全体で取り組むべき。
292	「歴史的遺産の保全」には価値がありその取り組みには賛成ですが「世界遺産」への登録には反対です。財政状況厳しい中、純粋に市民のための施策を推進していただきたいと思います。
293	世界遺産登録には反対します。（現状の道路状況でも不満いっぱい。これ以上、人・車の混雑&多数のゴミ etc 予想されることこの上ないと思います。）
294	世界遺産は無理。無駄な出費をする必要はない。
295	世界遺産登録は不要と考える。商業的には潤うが、生活者（住人）にとっては

	迷惑に感じることが多い。鎌倉の魅力は別にあると考える。
296	鎌倉市の世界遺産登録には無理がある。時間と費用等はもっと建設的な事に回すのがよい。
297	質問多すぎ。
298	この形式のアンケートは、回答数を集めるのには不向きかと。インターネットを利用した簡易的なものを希望します。また、対象の属性が不明確なため回答しづらい。20代の若者がどうすれば振り向いてくれるかを重視すべき。
299	突然のアンケートに戸惑っています。お金がいくらかかるなんてわかりません。それが正しいのかもわかりません。
300	問10の項目については総じて重要で記入できません。
301	施策のなかに必要なものと必要でないものがある。この設問の作り方は大変卑怯であると感じました。
302	様々な事にお金が使われているのにビックリしました。アンケートの項目どれも重要だと思うのですが、入って来るお金は限られるので、使い方にメリハリが必要だと思います。市でしかできないことと民間でも可能なことを切り分け効率的なお金の使い方をして下さい。
303	アンケートの分類の仕方が、いまひとつ。仕事の効果 効果があるとするとまるでほめているようだが。(やりすぎだという意見はどうしたらいいのか?)
304	アンケートの主旨がよくわからない。
305	成果に対する評価をアンケートで調べることはよいと思います。しかし全項目の実情に関する情報をもっとないと回答はむずかしいです。市制の実施にあたっては各施設のKPIを設定し、定量評価を試みていただきたいと思います。観光であれば何人来訪者が増え、経済効果はいくらかなど。民間であれば施策を効果順に並べ、ROEで小さいものは切ります。
306	鎌倉市はすばらしい市だと思います。細かい事はわかりませんが、市制ががんばっているからだと思います。しかし今回のアンケートは市民の意識調査をすることは大切だと思いますが、市民の意識をより正確に把握するという目的を果たす為に有効であるかは疑問が残りました。 1) 取り組みを知らない→意見を示せない(知ってる人、関心がある人のみの意識調査になり偏る 2) 各取り組みに対して金額が使いすぎかどうか、実際の金額や割合だけで理解・解答できる人はどの程度いるのでしょうか? 3) 回答の選択肢も都合の良いものしかないように感じました。
307	この様な意識調査を実施するばかりでなく、市政運営のあり方や実施状況、困難な理由・背景などを報告することが最も大切である。
308	本アンケートの今後の進め方の選択肢について回答しにくい。具体的に言うと力を入れるべきだが、今の市制が力を入れている内容がずれている場合、どの選択肢を選んでいいのかわからない。

309	突然この様な質問状が送られて来て、たいそう困惑して居ます。質問の内容と多岐に渡っての事柄なので、資料を調べたりするには時間が少なすぎる。要領が多すぎる。もっと検討されることをお進めします。
310	本件は無記名であるが整理後の公表はどうなりますか。
311	返送封筒は A4 が必要。
312	今回のアンケートに回答し、予算（支出額）が想像以上に高額である事に驚いた。事業予算を考える際、現行額（現行予算）を下回らせる額を基本と考え、お金の支出削減・有効活用につなげて頂きたい。
313	単年度の予算で、適否云々を判断するのは困難です。監査役じゃないのですから。
314	アンケートに答える中で、市行政を全体的に考える良い機会になりました。どの項目も良いことづくしで否定できるものではありませんが、果たしてその効果は？お金の使い方は？公の役割か、個人の問題ではないか？などの点で〇印をつけるのに迷いました。
315	今回のアンケートで改めて『やってますのポーズ』かっこうつけばかりだと知らされました。市民の税金の使い道をもっと窓を開いて問うべきです。
316	最後の問 10、重要でないものなんて 5 つも選べません。それぞれ大切なことです。全てを満足いくものにするのは難しい事です。
317	同封の返信用封筒に本冊子の厚さ大きさに対して封筒が小さいと思います。（折りづらいです）また、施策名「3R の推進～…」の焼却残さ溶融固化の残さは漢字にし、フリガナをつけた方が読みやすいと思います。
318	市民の意識調査は初めてさせて頂きましたが、市政全般がとてもわかり易く説明され、回答できないところはスルー出来ることは大切に思いました。
319	問 10 について 全てが重要であると思いますので、記入をしません。
320	本アンケートは、上記の如く項目が 51 にも及び、細分化しすぎている印象がありました。もう少し「小さくくり」でやった方がいいかも知れません。また、似か寄った項目が散見され、重複施策の懸念を抱かせるものもありました。「ムダの見直し」という観点では重複施策を敢えてハイライトにし、その点に関し詳しく説明し民意を問うのも有効かと考えます。 以上。
321	このアンケートの回答項目の仕事の効果 4 の部分で「取組を知らない」と「分からない」とは別にすべき。5「効果が分からない」とすべき。質問項目が多すぎる。都合の良い結果に導こうとしている風に見受けられる。
322	結構質問がむずかしいです。っていうか予算がかかれていますも多或少ないが分からないです。
323	この意識調査がどれだけの効果があるのか??これこそムダな気がする。
324	これらの問題を解決するには、住民の沢山の意見を聞かねばならない。このように出来上がったアンケートでは（まさかアンケート解答用紙をどこかに外注したのではないだろうが）問題の根っこは見えない。市役所で働いている人がもっと住民の中に飛び込んでこなくては行けない。

325	今回の施策についてのアンケートも必要ですか？みんな「ちょうどよい」になるような問ですよね。
326	アンケート内の施策の分類基準も分かりにくかった。例えば 21（安全・安心で開かれた学校づくり）と 25（多様な学習機会の提供と学習成果の活用）は一緒にできないのでしょうか。
327	この用な沢山の事業そして大きな金額が動いている事知りませんでした。ありがとうございます。
328	この情報量だけのアンケート回答は精度として意味があるとは思わない。有効性、効率性を考えなおした方が良い。
329	意識調査を行うのであれば、もう少し別な角度からお願いしたいと思います。施策が妥当であるかの評価は難しい側面があると感じています。直感的には全て必要な施策だと考えられますので、無駄なく合理的に進めていただければ特段の問題はないように思っております。
330	大変な作業、ご苦勞様です。大体の回答が、「ちょうどよい・現状のまま」になってしまいました。内容的にはわかるのですが、予算がそれに見合っているのかが判断しにくかったです。設問と回答欄が別になっていて、回答用紙のみの提出でしたら手元に設問内容が残るので、後から見直すこともできるのではないかと思います。これは、自分自身の見解・知識向上のためですが。
331	このアンケートの出し方は難解で施設・事業等のお金の使い方等が使いすぎかちょうど良いのか足りないのかは見当がつきません。理解力がなく答が出せませんでした。あしからず。
332	非常に難しいアンケートでした。特に努力しなくても客の集まって（集まりすぎて？）しまう鎌倉では何に力を入れるべきか考えるのが難しいです。
333	鎌倉に40年以上住んでいるのにあまり行政について考えなく、選挙にはいつもかかさず行きますが時々疑問に思ってもしかたがない等感じていました。反省しております。しかに現在にいたってはもう何も出来ず残念です。取り組みを知らないわからないばかりでは困ると思い自分なりの感覚でアンケートさせて戴きました。すみません。
334	各事業（取組）に一般的にどの程度の費用がかかるものなのか、専門外の人にはわからないので、使いすぎ or 足りないを判断することは困難だと思う。他の地域や過去のデータなど比較対照があった方が判断しやすい。
335	さまざまな事業はどれも必要な事だと思いますが、一般市民にとってその経費が妥当かどうかは見当もつかず、無責任にお答えしかねます。事業ひとつひとつどこにどれだけの費用がかかるのか内容がわかりません。アンケートを作って下さった方はたいへんな勞力だったと思いますが、無解答で出させていただきます。

336	各々の項目の中の“主な事業”の中にも必要ある物とない物があり、この設問自体にも疑問が残る。問10の重要でないと思うものなど、本来市政の中には存在しないはずでナンセンスな問だと思う。
337	当調査を行う市政がスバラしいと思います。
338	重要な幹の問題を解決せず、枝の問題をとりあげて解決しているようにみせている。
339	住んでいる住民は皆鎌倉が好きである。良さを広く知らしめて欲しい。
340	鎌倉の人は意識や責任感が強いと感じます。行政のまとめる力が足りないと思う。
341	市民が安心して安全に生活できる市政をお願いしたい。
342	施策は市がやるべきなのか、国あるいは県、あるいは民間なのかの理由を明らかにしてほしいと思います。
343	少子化・高齢化の中、どの都市もステレオタイプに少子化対策・高齢者保護を掲げているが、同じような街を作っても意味はない。鎌倉は自然と観光に立脚するならそれをはっきりとさせ、行政施策もメリハリをつけるべし。子供若手層がいなくても年寄りが暮らしやすい街なら人口は減らない。道路や生活環境の充実金に金をかけるべき。電柱の地中化＋ライフラインの共同講化を進め、歩道の拡幅を。そのための財源は観光からの税収、増収を図るべし。神社仏閣等の入場料など宗教外収入に課税を厚くし、公共施設も利用料 up で収入確保。生活保護してまで鎌倉に住んでもらう必要ない。
344	医療介護福祉、ゴミ問題など住民生活全般において劣悪のように思慮する。
345	緑、歴史、史跡、文化財、保存・管理とても大切な事とっておりますが、市民第1の市制であってほしいです。
346	松尾市長を始め、市政に関わる皆様、本当にいつもありがとうございます。住んでいる私達だけでなく、周りには鎌倉ファンが、たくさんいます。藤沢市が子育てミセスの人気NO.1になったように、鎌倉のよさを活かし、若い世代が移り住んでくれるような町をぜひ作っていきましょう。
347	これからもがんばっているいろいろな問題にとりくんでほしいと思います。
348	鎌倉市に期待することはありません。何をやっているのか、何を目指しているのか不透明。
349	鎌倉市は他の市に比べ特に老年化しています。若い人の感覚で新しい創造力を生かし活性化して欲しいと思います。
350	新しい事業への取組みや姿勢が感じられない。鎌倉市をよくしようとする意欲が足りない。
351	若い人が住みやすいまちづくりにして欲しい。
352	鎌倉は文化財や史跡が多いし、年配の方が多いので、そちらへのサービスや予算に力が入るかと思いますが、これからの鎌倉を支えていく若い世代が生活しやすい、住みやすい鎌倉を作っていく市政をお願いいたします。
353	1～51の項目にダブリが目立つ。

354	交通、駅前設備では他市と比べ余りにおそまつ。良くしようという意識も施策もない。
355	特定の住民、業種に傾りすぎ。(特に観光)
356	住民の意向をくみあげて欲しい
357	安心して暮らせる美しく住み良い街。誰もが願うこの言葉の実働を日々携わって下さる方々に感謝します。私の知らない分野での活動の多いことに驚きました。
358	健康対策、街の美化、子供の学業向上、そしていろいろな年代の人。いろいろな状態の生活の人に少しでも光を当てて、市政を推進して下さい。
359	鎌倉で生まれ育ち、都内へ出て数年前にまた鎌倉に戻りました。鎌倉は素敵な街ですが、市政の取り組み等、普通に生活している限り、まったく何をされているのかわかりません。考え方も古い印象で、確執やしがらみで若い職員さん達が生き生きと活動できていないのではないのでしょうか?!大変残念です。
360	鎌倉は観光を主として歴史的建造物、それを取りまく環境を大切にしているのか、便利、安全を主としているのか分からない
361	鎌倉の場合地区により特色があるので施策・取組みを地区・地域ごとにその特色にあったもの(沿ったもの)を明確にした方がよいのでは。
362	近隣市に比べると若者世代が住みにくいと思う。
363	世界に誇れる鎌倉。守り育てて行って欲しいものです。
364	市がどんなことをしているのか分からないことが多いので一部の人が参加する何かより、生活する上で必要なことに力を入れて欲しい。街灯や災害対策など。
365	鎌倉に住んでいる魅力を感じません。市民であるお得感がない。国際的であるようでそうでもない。
366	未来に向へ人口は(老人化等)減る事となり、幅ばかり広くする事より、安全・安心出来る生活を望みます。又若い人も生活の中を鎌倉を理解出来る環境を考える教育にと思います。
367	私達市民は鎌倉がずっと平和で安全で暮らしやすい町であることを望んでいます。鎌倉が歴史の深い町であることも誇りに思っています。市政としても今後増々明るく住みやすく発展していくよう願っています。よろしくお願いします。
368	歴史的観点ばかりに目がいつている様でもっと現実的な生活に目を向けてほしい。
369	市政のことは良くわかりませんが、日常生活の中で比較的不満に思うことはありません。市や国にあらゆる充分な要求をしても予算もあることだし、市民一人一人が今丁度良いバランス(give & take)を心がけることが大切かと思えます。
370	各施策項目について、包括的には必要な内容と受け取れるが、その具体的詳細内容は疑問に感じられるところもある。それぞれの具体内容をさらによく検討・評価して市政を推進いただきたい。

371	金額的なことがわからないので、以上のような答になりました。小町通りの電線など地下に入り本当にすっきりしました。奥の山が少しですがきれいに見せせいでいいました。これからもお寺周辺とか進めてもらいたいです。大勢の方にきれいな鎌倉をと思います。
372	他県から見た鎌倉のイメージ ①海と山（自然・緑）が多い町。 ②静かで空気のきれいな町。 ③鎌倉時代からの歴史文化の町。 ④都会の喧騒から逃れ非日常性を求めるのにその要素が整った町。（時間的距離①②③のマグネットがある。） ⑤住みたい、住みやすい町。 欠けているもの ①～⑤を実現する為の強力の規定。（道路は狭くていい。市内の建築規定がゆるい。等々強化すべき。）環境、歴史を重視しながら若い世帯を呼び込む施策が重要である。若い人達が憧れる。（行って見たい、住みたい、子供を育ててみたい、働きたい等々。）漁業あり、農業あり、商業あり、ハイテクあり。
373	10年以上前に都内から転居して来たが、あまりの不便さと効率の悪さに愕然とした。例えば携帯電話の電波が届かない→不便などではなくその対処法や相談を、どこにどんな形でもって行けば良いかわからなかったし、ただちに改善などありえないという環境におどろいた。今では諸々の意見を言う気にもならない。図書館はせめて夜間利用できるようにあけてほしい。時々でも良い。
374	今泉台2000世帯の団地に住んでいる。細い一本道で大船・鎌倉とつながり、防災上大変問題が多い。鎌倉街道は観光帰りの車で大渋滞となる。横浜栄区にぬけるトンネルを作れば、鎌倉の少子高齢化モデル地区が子供も多く人々の集まる最成モデル地区になると思う。
375	こんなに住み良いところはないと思います。環境は良いしすばらしいところと思います。
376	フラワーセンタ存続。（県に働きかけてほしい。）
377	近代美術館の書物保存。（県に働きかけてほしい。）
378	海浜ホテルの跡地には、ここに相應しいホテルができるといいですね。松が少なくなり、なし崩しになるのは切ない。地元の人らが親しめる、学会等も開ける、上質なホテルをと。場所力、地霊に代わって。
379	人口減少が進みつつあり、この対策を早急に鎌倉市の取組みとして頂きたい。例えば子育て世代の支援として、中学校の完全給食実施は重要だと考えるので、早期に実現して欲しい。
380	27年度の施策も今回のようにとりまとめて周知してほしい。
381	過不足なく鎌倉市民としておりますのでちょうどよいと云う回答が多くなりました。これからはもっと市政に関心をもち市民として暮らしていかななくてはと改めて反省しております。
382	回答を選ぶにあたり、いかに市政の施策について知らなかったか、改めて認識しました。関心こそあれもっと自らも情報を入手しようという姿勢を持つべきと反省。それに伴い行政からもっと届く情報の発信を願うばかりです。広報は毎回目を通してはいますが・・・。

383	今後存続が危ぶまれる（市は県の申し出を断ったそうですが）フラワーセンターの木々が切られるということがないよう積極的に活用に向け取り組んで頂きたいです。
384	平山郁夫画伯の美術館が何故鎌倉市に出来なかったのか。その効用は利益源はとても大きいと思うが、残念！！
385	神社（寺）は税負担すべき。市政に財政的協力すべき。
386	少子化対策を市でも力を入れてやるべきだと思う。（例えば街コンとか？）
387	生まれてからずっと住んできて、鎌倉はとても好きです。今回のアンケートで事柄や名称は知っているけど活動を知らないという事がすごく多かったです。残念です。鎌倉が誰からも自慢できる町になるように願っています。
388	観光の町（特に寺社の存在に依る）を自認するならば、寺社に対してもするべきでは…。(宗教法人というかくれみのの意)十分な課税をかけるべきでは…。（拝観料・入場料をとっている寺院は特に。）
389	フラワーセンターの金額が高いです。管理が大変だとは思いますが、気軽に入れる金額（200円くらい）にしてほしいです。

■集計データ

■ 属性

問1 性別

男	女	無回答	合計
245	328	5	578
42.4%	56.7%	0.9%	100.0%

問2 年齢分布

18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳以上	無回答	合計
14	23	59	108	94	45	69	61	103	2	578
2.4%	4.0%	10.2%	18.7%	16.3%	7.8%	11.9%	10.6%	17.8%	0.3%	100.0%

問3 職業

自営業	会社員	パート・アルバイト	学生	主婦・主夫	無職	公務員	その他	無回答	合計
45	132	57	20	163	116	15	23	7	578
7.8%	22.8%	9.9%	3.5%	28.2%	20.1%	2.6%	4.0%	1.2%	100.0%

問4 居住地域

鎌倉地域	腰越地域	深沢地域	大船地域	玉縄地域	無回答	合計
142	107	96	122	108	3	578
24.6%	18.5%	16.6%	21.1%	18.7%	0.5%	100.0%

問5 居住期間

2年未満	2～5年	6～9年	10年以上	無回答	合計
22	45	39	457	15	578
3.8%	7.8%	6.7%	79.1%	2.6%	100.0%

問6 家族構成①

一人暮らし	夫婦のみ	親と子の世帯	三世帯世帯	その他	無回答	合計
46	195	272	51	10	4	578
8.0%	33.7%	47.1%	8.8%	1.7%	0.7%	100.0%

問7 家族構成②

保育所・認定こども園・幼稚園に通園している方	小学校に通学されている方	中学校に通学されている方	0～5歳の方で障害のある方	6～17歳の方で障害のある方	18～64歳の方で障害のある方	65歳以上の方で障害のある方	65歳以上の方で介護保険の要支援及び認定を受けている方	回答総数
39	53	44	1	1	23	29	64	254

問8 身近に頼れる方がいるか

いる	いない	無回答	合計
314	229	35	578
54.3%	39.6%	6.1%	100.0%

■問9-1 仕事の効果

	全体	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答
1 平和推進事業の充実	578	8	178	101	273	18
	100.0%	1.4%	30.8%	17.5%	47.2%	3.1%
2 人権施策の充実	578	9	205	103	238	23
	100.0%	1.6%	35.5%	17.8%	41.2%	4.0%
3 多文化共生社会の推進	578	12	192	110	242	22
	100.0%	2.1%	33.2%	19.0%	41.9%	3.8%
4 歴史的風土の保存	578	18	257	172	110	21
	100.0%	3.1%	44.5%	29.8%	19.0%	3.6%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	578	31	312	112	99	24
	100.0%	5.4%	54.0%	19.4%	17.1%	4.2%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	578	44	272	114	126	22
	100.0%	7.6%	47.1%	19.7%	21.8%	3.8%
7 文化活動の支援・推進	578	43	275	116	118	26
	100.0%	7.4%	47.6%	20.1%	20.4%	4.5%
8 緑の保全等	578	16	294	143	103	22
	100.0%	2.8%	50.9%	24.7%	17.8%	3.8%
9 都市公園等の整備・管理	578	48	268	136	100	26
	100.0%	8.3%	46.4%	23.5%	17.3%	4.5%
10 良好な都市景観形成事業の推進	578	15	271	104	158	30
	100.0%	2.6%	46.9%	18.0%	27.3%	5.2%
11 3Rの推進・ごみの適性処理	578	47	287	161	60	23
	100.0%	8.1%	49.7%	27.9%	10.4%	4.0%
12 環境汚染の防止	578	9	348	76	126	19
	100.0%	1.6%	60.2%	13.1%	21.8%	3.3%
13 まちの美化	578	22	311	149	77	19
	100.0%	3.8%	53.8%	25.8%	13.3%	3.3%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	578	18	184	177	175	24
	100.0%	3.1%	31.8%	30.6%	30.3%	4.2%
15 野生鳥獣等への対応	578	8	300	142	108	20
	100.0%	1.4%	51.9%	24.6%	18.7%	3.5%
16 海浜の環境保全	578	7	322	115	113	21
	100.0%	1.2%	55.7%	19.9%	19.6%	3.6%
17 地域生活の支援サービス	578	49	267	134	105	23
	100.0%	8.5%	46.2%	23.2%	18.2%	4.0%
18 市民の健康と安心づくりの推進	578	37	333	112	71	25
	100.0%	6.4%	57.6%	19.4%	12.3%	4.3%
19 すべての子育て家庭への支援	578	34	257	135	127	25
	100.0%	5.9%	44.5%	23.4%	22.0%	4.3%
20 子育て支援施設の整備	578	22	258	142	132	24
	100.0%	3.8%	44.6%	24.6%	22.8%	4.2%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	578	13	350	70	124	21
	100.0%	2.2%	60.6%	12.1%	21.5%	3.6%
22 教育内容・教育環境の充実	578	14	312	101	125	26
	100.0%	2.4%	54.0%	17.5%	21.6%	4.5%
23 学校施設の整備	578	18	314	93	128	25
	100.0%	3.1%	54.3%	16.1%	22.1%	4.3%
24 青少年の育成・支援	578	16	290	92	156	24
	100.0%	2.8%	50.2%	15.9%	27.0%	4.2%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	578	22	240	87	203	26
	100.0%	3.8%	41.5%	15.1%	35.1%	4.5%
26 学習環境の整備・充実	578	26	310	122	97	23
	100.0%	4.5%	53.6%	21.1%	16.8%	4.0%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	578	26	304	91	132	25
	100.0%	4.5%	52.6%	15.7%	22.8%	4.3%
28 スポーツ施設の整備	578	15	224	143	174	22
	100.0%	2.6%	38.8%	24.7%	30.1%	3.8%
29 地震対策・風水害対策の充実	578	14	222	232	88	22
	100.0%	2.4%	38.4%	40.1%	15.2%	3.8%
30 危機管理対策	578	10	235	171	142	20
	100.0%	1.7%	40.7%	29.6%	24.6%	3.5%
31 消防機能の整備・充実	578	27	378	48	99	26
	100.0%	4.7%	65.4%	8.3%	17.1%	4.5%
32 防犯活動の充実・強化	578	18	319	133	87	21
	100.0%	3.1%	55.2%	23.0%	15.1%	3.6%
33 市街地整備の推進	578	41	246	144	120	27
	100.0%	7.1%	42.6%	24.9%	20.8%	4.7%
34 道路・交通体系の検討	578	16	191	231	117	23
	100.0%	2.8%	33.0%	40.0%	20.2%	4.0%
35 交通安全意識の高揚	578	18	294	141	104	21
	100.0%	3.1%	50.9%	24.4%	18.0%	3.6%
36 駐輪対策の推進	578	40	314	117	87	20
	100.0%	6.9%	54.3%	20.2%	15.1%	3.5%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	578	11	231	179	131	26
	100.0%	1.9%	40.0%	31.0%	22.7%	4.5%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	578	15	299	133	103	28
	100.0%	2.6%	51.7%	23.0%	17.8%	4.8%
39 鎌倉らしい住まいづくり	578	29	245	127	151	26
	100.0%	5.0%	42.4%	22.0%	26.1%	4.5%

	全体	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答
40 下水道の整備・管理	578	19	372	52	107	28
	100.0%	3.3%	64.4%	9.0%	18.5%	4.8%
41 水辺環境の整備・創出・管理	578	9	318	79	146	26
	100.0%	1.6%	55.0%	13.7%	25.3%	4.5%
42 下水道資源の有効利用	578	6	263	111	170	28
	100.0%	1.0%	45.5%	19.2%	29.4%	4.8%
43 農業・漁業の振興	578	46	287	84	134	27
	100.0%	8.0%	49.7%	14.5%	23.2%	4.7%
44 商工業振興の充実	578	41	252	107	145	33
	100.0%	7.1%	43.6%	18.5%	25.1%	5.7%
45 観光都市としての質の向上	578	35	263	164	89	27
	100.0%	6.1%	45.5%	28.4%	15.4%	4.7%
46 安全で快適な観光空間の整備	578	26	290	142	96	24
	100.0%	4.5%	50.2%	24.6%	16.6%	4.2%
47 地域が一体となった観光振興の推進	578	42	322	88	99	27
	100.0%	7.3%	55.7%	15.2%	17.1%	4.7%
48 雇用支援の充実	578	12	193	149	196	28
	100.0%	2.1%	33.4%	25.8%	33.9%	4.8%
49 働く環境の充実	578	22	200	113	216	27
	100.0%	3.8%	34.6%	19.6%	37.4%	4.7%
50 技能振興の充実	578	15	281	90	165	27
	100.0%	2.6%	48.6%	15.6%	28.5%	4.7%
51 消費者施策の推進	578	21	283	87	164	23
	100.0%	3.6%	49.0%	15.1%	28.4%	4.0%
0-1 市民自治	578	33	257	86	170	32
	100.0%	5.7%	44.5%	14.9%	29.4%	5.5%
0-2 行政運営	578	42	265	105	131	35
	100.0%	7.3%	45.8%	18.2%	22.7%	6.1%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	578	41	245	139	127	26
	100.0%	7.1%	42.4%	24.0%	22.0%	4.5%

■問9-2 お金の使い方

	全体	使いすぎ	ちょうど よい	足りない	無回答
1 平和推進事業の充実	578	48	188	43	299
	100.0%	8.3%	32.5%	7.4%	51.7%
2 人権施策の充実	578	63	199	48	268
	100.0%	10.9%	34.4%	8.3%	46.4%
3 多文化共生社会の推進	578	59	190	58	271
	100.0%	10.2%	32.9%	10.0%	46.9%
4 歴史的風土の保存	578	58	274	107	139
	100.0%	10.0%	47.4%	18.5%	24.0%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	578	132	264	52	130
	100.0%	22.8%	45.7%	9.0%	22.5%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	578	177	213	33	155
	100.0%	30.6%	36.9%	5.7%	26.8%
7 文化活動の支援・推進	578	172	229	24	153
	100.0%	29.8%	39.6%	4.2%	26.5%
8 緑の保全等	578	66	293	84	135
	100.0%	11.4%	50.7%	14.5%	23.4%
9 都市公園等の整備・管理	578	151	247	45	135
	100.0%	26.1%	42.7%	7.8%	23.4%
10 良好な都市景観形成事業の推進	578	55	275	56	192
	100.0%	9.5%	47.6%	9.7%	33.2%
11 3Rの推進・ごみの適性処理	578	151	272	60	95
	100.0%	26.1%	47.1%	10.4%	16.4%
12 環境汚染の防止	578	24	343	58	153
	100.0%	4.2%	59.3%	10.0%	26.5%
13 まちの美化	578	56	334	83	105
	100.0%	9.7%	57.8%	14.4%	18.2%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	578	49	195	132	202
	100.0%	8.5%	33.7%	22.8%	34.9%
15 野生鳥獣等への対応	578	21	326	97	134
	100.0%	3.6%	56.4%	16.8%	23.2%
16 海浜の環境保全	578	29	329	80	140
	100.0%	5.0%	56.9%	13.8%	24.2%
17 地域生活の支援サービス	578	130	246	65	137
	100.0%	22.5%	42.6%	11.2%	23.7%
18 市民の健康と安心づくりの推進	578	143	289	47	99
	100.0%	24.7%	50.0%	8.1%	17.1%
19 すべての子育て家庭への支援	578	69	247	107	155
	100.0%	11.9%	42.7%	18.5%	26.8%
20 子育て支援施設の整備	578	44	247	126	161
	100.0%	7.6%	42.7%	21.8%	27.9%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	578	25	334	66	153
	100.0%	4.3%	57.8%	11.4%	26.5%
22 教育内容・教育環境の充実	578	37	302	84	155
	100.0%	6.4%	52.2%	14.5%	26.8%
23 学校施設の整備	578	31	299	91	157
	100.0%	5.4%	51.7%	15.7%	27.2%
24 青少年の育成・支援	578	54	280	61	183
	100.0%	9.3%	48.4%	10.6%	31.7%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	578	52	244	48	234
	100.0%	9.0%	42.2%	8.3%	40.5%
26 学習環境の整備・充実	578	82	301	67	128
	100.0%	14.2%	52.1%	11.6%	22.1%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	578	67	298	47	166
	100.0%	11.6%	51.6%	8.1%	28.7%
28 スポーツ施設の整備	578	29	222	121	206
	100.0%	5.0%	38.4%	20.9%	35.6%
29 地震対策・風水害対策の充実	578	22	230	207	119
	100.0%	3.8%	39.8%	35.8%	20.6%
30 危機管理対策	578	25	227	153	173
	100.0%	4.3%	39.3%	26.5%	29.9%
31 消防機能の整備・充実	578	57	353	36	132
	100.0%	9.9%	61.1%	6.2%	22.8%
32 防犯活動の充実・強化	578	40	331	90	117
	100.0%	6.9%	57.3%	15.6%	20.2%
33 市街地整備の推進	578	100	250	72	156
	100.0%	17.3%	43.3%	12.5%	27.0%
34 道路・交通体系の検討	578	54	239	134	151
	100.0%	9.3%	41.3%	23.2%	26.1%
35 交通安全意識の高揚	578	35	322	88	133
	100.0%	6.1%	55.7%	15.2%	23.0%
36 駐輪対策の推進	578	57	337	68	116
	100.0%	9.9%	58.3%	11.8%	20.1%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	578	24	248	141	165
	100.0%	4.2%	42.9%	24.4%	28.5%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	578	53	292	94	139
	100.0%	9.2%	50.5%	16.3%	24.0%
39 鎌倉らしい住まいづくり	578	77	251	65	185
	100.0%	13.3%	43.4%	11.2%	32.0%

	全体	使いすぎ	ちょうど よい	足りない	無回答
40 下水道の整備・管理	578	72	338	28	140
	100.0%	12.5%	58.5%	4.8%	24.2%
41 水辺環境の整備・創出・管理	578	16	321	62	179
	100.0%	2.8%	55.5%	10.7%	31.0%
42 下水道資源の有効利用	578	18	268	89	203
	100.0%	3.1%	46.4%	15.4%	35.1%
43 農業・漁業の振興	578	50	301	60	167
	100.0%	8.7%	52.1%	10.4%	28.9%
44 商工業振興の充実	578	121	241	34	182
	100.0%	20.9%	41.7%	5.9%	31.5%
45 観光都市としての質の向上	578	46	280	131	121
	100.0%	8.0%	48.4%	22.7%	20.9%
46 安全で快適な観光空間の整備	578	51	309	88	130
	100.0%	8.8%	53.5%	15.2%	22.5%
47 地域が一体となった観光振興の推進	578	63	323	57	135
	100.0%	10.9%	55.9%	9.9%	23.4%
48 雇用支援の充実	578	29	210	112	227
	100.0%	5.0%	36.3%	19.4%	39.3%
49 働く環境の充実	578	74	207	48	249
	100.0%	12.8%	35.8%	8.3%	43.1%
50 技能振興の充実	578	25	284	71	198
	100.0%	4.3%	49.1%	12.3%	34.3%
51 消費者施策の推進	578	56	289	38	195
	100.0%	9.7%	50.0%	6.6%	33.7%
0-1 市民自治	578	118	229	25	206
	100.0%	20.4%	39.6%	4.3%	35.6%
0-2 行政運営	578	187	209	15	167
	100.0%	32.4%	36.2%	2.6%	28.9%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	578	103	248	68	159
	100.0%	17.8%	42.9%	11.8%	27.5%

■問9-3 今後の進め方(施策の重要度)

	全体	もっと力 を入れる べき	現状のま までよい	力を入れ なくてよ い	無回答
1 平和推進事業の充実	578	70	171	37	300
	100.0%	12.1%	29.6%	6.4%	51.9%
2 人権施策の充実	578	77	183	44	274
	100.0%	13.3%	31.7%	7.6%	47.4%
3 多文化共生社会の推進	578	87	175	45	271
	100.0%	15.1%	30.3%	7.8%	46.9%
4 歴史的風土の保存	578	176	237	23	142
	100.0%	30.4%	41.0%	4.0%	24.6%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	578	114	286	46	132
	100.0%	19.7%	49.5%	8.0%	22.8%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	578	80	263	73	162
	100.0%	13.8%	45.5%	12.6%	28.0%
7 文化活動の支援・推進	578	64	269	89	156
	100.0%	11.1%	46.5%	15.4%	27.0%
8 緑の保全等	578	149	268	25	136
	100.0%	25.8%	46.4%	4.3%	23.5%
9 都市公園等の整備・管理	578	124	266	51	137
	100.0%	21.5%	46.0%	8.8%	23.7%
10 良好な都市景観形成事業の推進	578	90	253	39	196
	100.0%	15.6%	43.8%	6.7%	33.9%
11 3Rの推進・ごみの適性処理	578	199	261	23	95
	100.0%	34.4%	45.2%	4.0%	16.4%
12 環境汚染の防止	578	103	310	12	153
	100.0%	17.8%	53.6%	2.1%	26.5%
13 まちの美化	578	169	283	17	109
	100.0%	29.2%	49.0%	2.9%	18.9%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	578	165	159	52	202
	100.0%	28.5%	27.5%	9.0%	34.9%
15 野生鳥獣等への対応	578	141	286	13	138
	100.0%	24.4%	49.5%	2.2%	23.9%
16 海浜の環境保全	578	128	299	8	143
	100.0%	22.1%	51.7%	1.4%	24.7%
17 地域生活の支援サービス	578	141	252	49	136
	100.0%	24.4%	43.6%	8.5%	23.5%
18 市民の健康と安心づくりの推進	578	136	298	42	102
	100.0%	23.5%	51.6%	7.3%	17.6%
19 すべての子育て家庭への支援	578	168	228	25	157
	100.0%	29.1%	39.4%	4.3%	27.2%
20 子育て支援施設の整備	578	175	219	22	162
	100.0%	30.3%	37.9%	3.8%	28.0%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	578	105	306	14	153
	100.0%	18.2%	52.9%	2.4%	26.5%
22 教育内容・教育環境の充実	578	125	279	18	156
	100.0%	21.6%	48.3%	3.1%	27.0%
23 学校施設の整備	578	134	275	10	159
	100.0%	23.2%	47.6%	1.7%	27.5%
24 青少年の育成・支援	578	82	279	31	186
	100.0%	14.2%	48.3%	5.4%	32.2%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	578	76	225	40	237
	100.0%	13.1%	38.9%	6.9%	41.0%
26 学習環境の整備・充実	578	122	281	45	130
	100.0%	21.1%	48.6%	7.8%	22.5%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	578	76	293	43	166
	100.0%	13.1%	50.7%	7.4%	28.7%
28 スポーツ施設の整備	578	128	215	28	207
	100.0%	22.1%	37.2%	4.8%	35.8%
29 地震対策・風水害対策の充実	578	276	172	14	116
	100.0%	47.8%	29.8%	2.4%	20.1%
30 危機管理対策	578	204	190	13	171
	100.0%	35.3%	32.9%	2.2%	29.6%
31 消防機能の整備・充実	578	85	349	11	133
	100.0%	14.7%	60.4%	1.9%	23.0%
32 防犯活動の充実・強化	578	157	285	16	120
	100.0%	27.2%	49.3%	2.8%	20.8%
33 市街地整備の推進	578	126	244	54	154
	100.0%	21.8%	42.2%	9.3%	26.6%
34 道路・交通体系の検討	578	202	189	41	146
	100.0%	34.9%	32.7%	7.1%	25.3%
35 交通安全意識の高揚	578	143	281	22	132
	100.0%	24.7%	48.6%	3.8%	22.8%
36 駐輪対策の推進	578	111	324	27	116
	100.0%	19.2%	56.1%	4.7%	20.1%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	578	180	215	19	164
	100.0%	31.1%	37.2%	3.3%	28.4%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	805	148	275	245	137
	100.0%	18.4%	34.2%	30.4%	17.0%
39 鎌倉らしい住まいづくり	578	98	237	57	186
	100.0%	17.0%	41.0%	9.9%	32.2%

	全体	もっと力 を入れる べき	現状のま までよい	力を入れ なくてよ い	無回答
40 下水道の整備・管理	578	68	355	12	143
	100.0%	11.8%	61.4%	2.1%	24.7%
41 水辺環境の整備・創出・管理	578	85	301	12	180
	100.0%	14.7%	52.1%	2.1%	31.1%
42 下水道資源の有効利用	578	113	248	14	203
	100.0%	19.6%	42.9%	2.4%	35.1%
43 農業・漁業の振興	578	103	270	37	168
	100.0%	17.8%	46.7%	6.4%	29.1%
44 商工業振興の充実	578	77	245	72	184
	100.0%	13.3%	42.4%	12.5%	31.8%
45 観光都市としての質の向上	578	182	242	33	121
	100.0%	31.5%	41.9%	5.7%	20.9%
46 安全で快適な観光空間の整備	578	150	263	36	129
	100.0%	26.0%	45.5%	6.2%	22.3%
47 地域が一体となった観光振興の推進	578	83	310	49	136
	100.0%	14.4%	53.6%	8.5%	23.5%
48 雇用支援の充実	578	150	172	28	228
	100.0%	26.0%	29.8%	4.8%	39.4%
49 働く環境の充実	578	79	192	55	252
	100.0%	13.7%	33.2%	9.5%	43.6%
50 技能振興の充実	578	90	266	23	199
	100.0%	15.6%	46.0%	4.0%	34.4%
51 消費者施策の推進	578	72	275	34	197
	100.0%	12.5%	47.6%	5.9%	34.1%
0-1 市民自治	578	63	242	63	210
	100.0%	10.9%	41.9%	10.9%	36.3%
0-2 行政運営	578	77	266	59	176
	100.0%	13.3%	46.0%	10.2%	30.4%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	578	101	211	102	164
	100.0%	17.5%	36.5%	17.6%	28.4%

■「問9-1仕事の効果」×「問9-2 お金の使い方」の回答の組合せによる分類※ごとの集計

※分類については、第1章 調査の概要 【表5-1】のとおりとなります。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	知らない/ 分からない
1 平和推進事業の充実	1.4%	0.0%	0.0%	1.2%	28.2%	1.2%	5.7%	4.2%	0.5%	48.8%
	8	0	0	7	163	7	33	24	3	273
2 人権施策の充実	1.4%	0.0%	0.0%	1.2%	28.2%	0.7%	6.1%	3.6%	7.6%	47.2%
	8	0	0	7	163	4	35	21	44	238
3 多文化共生社会の推進	1.9%	0.2%	0.0%	2.4%	27.9%	1.6%	5.7%	4.7%	8.5%	41.9%
	11	1	0	14	161	9	33	27	49	242
4 歴史的風土の保存	2.1%	0.7%	0.3%	2.4%	39.3%	1.4%	5.4%	6.9%	16.6%	19.0%
	12	4	2	14	227	8	31	40	96	110
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	4.5%	0.9%	0.0%	9.9%	41.7%	0.9%	7.6%	2.9%	8.1%	17.1%
	26	5	0	57	241	5	44	17	47	99
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	6.6%	1.0%	0.0%	12.1%	33.0%	5.2%	11.2%	2.6%	5.2%	21.8%
	38	6	0	70	191	30	65	15	30	126
7 文化活動の支援・推進	6.4%	1.0%	0.0%	8.8%	36.2%	3.5%	14.0%	2.1%	3.5%	20.4%
	37	6	0	51	209	20	81	12	20	118
8 緑の保全等	6.2%	1.4%	0.0%	4.2%	44.1%	13.1%	5.5%	5.0%	13.1%	17.8%
	36	8	0	24	255	76	32	29	76	103
9 都市公園等の整備・管理	6.2%	1.7%	0.3%	9.2%	35.6%	0.3%	10.4%	5.2%	7.1%	17.3%
	36	10	2	53	206	2	60	30	41	100
10 良好な都市景観形成事業の推進	2.1%	0.5%	0.0%	1.9%	43.6%	0.2%	4.8%	3.5%	9.3%	27.3%
	12	3	0	11	252	1	28	20	54	158
11 3Rの推進・ごみの適性処理	5.4%	2.4%	0.3%	6.1%	41.0%	0.7%	14.2%	3.5%	9.3%	10.4%
	31	14	2	35	237	4	82	20	54	60
12 環境汚染の防止	0.7%	0.9%	0.0%	1.2%	56.1%	1.6%	2.2%	2.2%	8.3%	21.8%
	4	5	0	7	324	9	13	13	48	126
13 まちの美化	1.9%	1.7%	0.2%	2.6%	49.3%	1.0%	4.8%	6.7%	13.1%	13.3%
	11	10	1	15	285	6	28	39	76	77
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	2.1%	0.7%	0.2%	1.0%	28.7%	1.6%	5.0%	4.0%	20.9%	30.3%
	12	4	1	6	166	9	29	23	121	175
15 野生鳥獣等への対応	0.5%	0.5%	0.3%	0.9%	49.7%	0.2%	2.1%	5.7%	16.3%	18.7%
	3	3	2	5	287	1	12	33	94	108
16 海浜の環境保全	0.2%	1.0%	0.0%	1.7%	51.0%	1.6%	3.1%	4.0%	12.3%	19.6%
	1	6	0	10	295	9	18	23	71	113
17 地域生活の支援サービス	6.9%	1.2%	0.2%	7.8%	36.5%	0.3%	7.4%	4.2%	10.7%	18.2%
	40	7	1	45	211	2	43	24	62	105
18 市民の健康と安心づくり推進	5.9%	0.5%	0.0%	9.9%	45.0%	1.0%	8.3%	3.6%	6.9%	12.3%
	34	3	0	57	260	6	48	21	40	71
19 すべての子育て家庭への支援	4.3%	0.9%	0.7%	4.2%	37.7%	1.6%	3.3%	3.6%	15.7%	22.0%
	25	5	4	24	218	9	19	21	91	127
20 子育て支援施策の整備	2.8%	0.9%	0.2%	1.7%	38.9%	2.6%	2.9%	2.2%	18.9%	22.8%
	16	5	1	10	225	15	17	13	109	132
21 安全・安心で開かれた学校づくり	1.4%	0.5%	0.3%	1.4%	55.4%	1.7%	1.6%	1.2%	9.3%	21.5%
	8	3	2	8	320	10	9	7	54	124
22 教育内容・教育環境の充実	1.9%	0.3%	0.2%	2.4%	48.4%	2.1%	2.1%	2.6%	12.3%	21.6%
	11	2	1	14	280	12	12	15	71	125
23 学校施設の整備	2.1%	0.7%	0.3%	1.7%	48.6%	2.8%	1.6%	1.6%	12.6%	22.1%
	12	4	2	10	281	16	9	9	73	128
24 青少年の育成・支援	2.4%	0.3%	0.0%	2.8%	44.3%	2.2%	3.8%	3.3%	8.3%	27.0%
	14	2	0	16	256	13	22	19	48	156
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	2.2%	1.0%	0.2%	1.6%	38.2%	0.5%	4.8%	2.4%	7.6%	35.1%
	13	6	1	9	221	3	28	14	44	203
26 学習環境の整備・充実	3.3%	0.9%	0.3%	4.3%	46.7%	1.0%	5.9%	4.5%	10.2%	16.8%
	19	5	2	25	270	6	34	26	59	97
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	3.3%	1.0%	0.2%	2.4%	47.6%	1.0%	5.4%	2.8%	6.9%	22.8%
	19	6	1	14	275	6	31	16	40	132
28 スポーツ施設の整備	2.1%	0.3%	0.2%	0.7%	35.5%	1.4%	2.2%	1.9%	19.4%	30.1%
	12	2	1	4	205	8	13	11	112	174
29 地震対策・風水害対策の充実	0.7%	0.9%	0.9%	0.9%	34.1%	2.6%	2.2%	4.2%	32.2%	15.2%
	4	5	5	5	197	15	13	24	186	88
30 危機管理対策	0.9%	0.3%	0.5%	0.9%	35.6%	2.6%	2.6%	2.8%	23.2%	24.6%
	5	2	3	5	206	15	15	16	134	142
31 消防機能の整備・充実	2.8%	1.4%	0.3%	4.5%	58.3%	0.7%	2.1%	0.9%	5.2%	17.1%
	16	8	2	26	337	4	12	5	30	99
32 防犯活動の充実・強化	1.6%	1.4%	0.2%	1.4%	51.6%	0.7%	4.0%	3.8%	14.5%	15.1%
	9	8	1	8	298	4	23	22	84	87
33 市街地整備の推進	4.8%	1.9%	0.2%	3.8%	36.9%	0.7%	8.3%	4.2%	11.6%	20.8%
	28	11	1	22	213	4	48	24	67	120
34 道路・交通体系の検討	1.6%	1.0%	0.2%	0.5%	31.0%	0.7%	6.9%	9.2%	22.0%	20.2%
	9	6	1	3	179	4	40	53	127	117
35 交通安全意識の高揚	1.7%	0.7%	0.7%	0.7%	47.9%	1.0%	3.6%	6.4%	13.3%	18.0%
	10	4	4	4	277	6	21	37	77	104
36 駐輪対策の推進	4.0%	2.4%	0.3%	2.1%	50.7%	0.2%	3.6%	4.7%	11.2%	15.1%
	23	14	2	12	293	1	21	27	65	87
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	1.0%	0.7%	0.2%	0.9%	37.0%	0.9%	2.2%	4.8%	23.0%	22.7%
	6	4	1	5	214	5	13	28	133	131
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	1.9%	0.5%	0.2%	2.9%	46.7%	0.9%	4.2%	2.9%	15.1%	17.8%
	11	3	1	17	270	5	24	17	87	103
39 鎌倉らしい住まいづくり	4.7%	0.3%	0.0%	2.8%	38.2%	0.2%	5.5%	4.3%	11.1%	26.1%
	27	2	0	16	221	1	32	25	64	151

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	知らない/ 分からない
40 下水道の整備・管理	1.7%	1.2%	0.2%	6.9%	55.0%	0.9%	3.3%	1.7%	3.6%	18.5%
	10	7	1	40	318	5	19	10	21	107
41 水辺環境の整備・創出・管理	0.9%	0.7%	0.0%	0.5%	52.4%	0.7%	1.4%	1.7%	10.0%	25.3%
	5	4	0	3	303	4	8	10	58	146
42 下水道資源の有効利用	0.3%	0.5%	0.2%	0.5%	41.9%	1.6%	2.1%	3.3%	13.3%	29.4%
	2	3	1	3	242	9	12	19	77	170
43 農業・漁業の振興	3.6%	3.8%	0.3%	1.0%	45.7%	1.6%	3.8%	2.1%	8.5%	23.2%
	21	22	2	6	264	9	22	12	49	134
44 商工業振興の充実	6.6%	0.5%	0.0%	4.8%	37.0%	0.3%	9.0%	3.6%	5.5%	25.1%
	38	3	0	28	214	2	52	21	32	145
45 観光都市としての質の向上	2.9%	2.2%	0.5%	1.2%	40.3%	2.6%	3.6%	5.0%	19.4%	15.4%
	17	13	3	7	233	15	21	29	112	89
46 安全で快適な観光空間の整備	2.2%	2.1%	0.2%	2.2%	45.0%	1.4%	4.2%	5.9%	13.7%	16.6%
	13	12	1	13	260	8	24	34	79	96
47 地域が一体となった観光振興の推進	4.8%	1.9%	0.2%	2.6%	50.0%	1.4%	3.1%	3.5%	8.3%	17.1%
	28	11	1	15	289	8	18	20	48	99
48 雇用支援の充実	2.9%	0.9%	0.0%	2.1%	31.3%	0.2%	7.6%	2.9%	8.1%	33.9%
	17	5	0	12	181	1	44	17	47	196
49 働く環境の充実	2.9%	0.9%	0.0%	2.1%	31.3%	0.2%	7.6%	2.9%	8.1%	37.4%
	17	5	0	12	181	1	44	17	47	216
50 技術振興の充実	1.6%	0.9%	0.0%	0.9%	45.7%	0.9%	1.7%	1.9%	11.4%	28.5%
	9	5	0	5	264	5	10	11	66	165
51 消費者施策の推進	2.6%	0.9%	0.0%	1.7%	45.7%	0.2%	5.2%	2.9%	6.4%	28.4%
	15	5	0	10	264	1	30	17	37	164
0-1 市民自治	5.0%	0.5%	0.0%	6.1%	36.7%	0.5%	8.7%	1.9%	3.8%	29.4%
	29	3	0	35	212	3	50	11	22	170
0-2 行政運営	6.2%	0.5%	0.2%	10.6%	34.1%	0.2%	14.4%	1.4%	2.2%	22.7%
	36	3	1	61	197	1	83	8	13	131
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	6.6%	0.5%	0.0%	1.2%	37.7%	1.6%	9.5%	4.3%	10.2%	22.0%
	38	3	0	7	218	9	55	25	59	127

■ 問10 施策間の重要度

■重要であると思うもの

施策の方針	件数
1 平和推進事業の充実	25
2 人権施策の充実	17
3 多文化共生社会の推進	15
4 歴史的風土の保存	104
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	64
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	72
7 文化活動の支援・推進	23
8 緑の保全等	122
9 都市公園等の整備・管理	53
10 良好な都市景観形成事業の推進	27
11 3Rの推進・ごみの適性処理	236
12 環境汚染の防止	55
13 まちの美化	57
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	60
15 野生鳥獣等への対応	28
16 海浜の環境保全	32
17 地域生活の支援サービス	77
18 市民の健康と安心づくりの推進	162
19 すべての子育て家庭への支援	147
20 子育て支援施策の整備	98
21 安全・安心で開かれた学校づくり	38
22 教育内容・教育環境の充実	88
23 学校施設の整備	52
24 青少年の育成・支援	20
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	15
26 学習環境の整備・充実	34
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	16
28 スポーツ施設の整備	27
29 地震対策・風水害対策の充実	199
30 危機管理対策	55
31 消防機能の整備・充実	62
32 防犯活動の充実・強化	75
33 市街地整備の推進	30
34 道路・交通体系の検討	60
35 交通安全意識の高揚	16
36 駐輪対策の推進	14
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	25
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	76
39 鎌倉らしい住まいづくり	30
40 下水道の整備・管理	71
41 水辺環境の整備・創出・管理	8
42 下水道資源の有効利用	7
43 農業・漁業の振興	12
44 商工業振興の充実	10
45 観光都市としての質の向上	48
46 安全で快適な観光空間の整備	22
47 地域が一体となった観光振興の推進	10
48 雇用支援の充実	38
49 働く環境の充実	25
50 技術振興の充実	5
51 消費者施策の推進	10

■重要でないと思うもの

施策の方針	件数
1 平和推進事業の充実	119
2 人権施策の充実	90
3 多文化共生社会の推進	121
4 歴史的風土の保存	15
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	27
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	37
7 文化活動の支援・推進	56
8 緑の保全等	8
9 都市公園等の整備・管理	24
10 良好な都市景観形成事業の推進	32
11 3Rの推進・ごみの適性処理	9
12 環境汚染の防止	2
13 まちの美化	16
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	53
15 野生鳥獣等への対応	36
16 海浜の環境保全	8
17 地域生活の支援サービス	20
18 市民の健康と安心づくりの推進	22
19 すべての子育て家庭への支援	26
20 子育て支援施策の整備	12
21 安全・安心で開かれた学校づくり	5
22 教育内容・教育環境の充実	9
23 学校施設の整備	9
24 青少年の育成・支援	21
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	59
26 学習環境の整備・充実	29
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	114
28 スポーツ施設の整備	83
29 地震対策・風水害対策の充実	4
30 危機管理対策	9
31 消防機能の整備・充実	11
32 防犯活動の充実・強化	8
33 市街地整備の推進	42
34 道路・交通体系の検討	21
35 交通安全意識の高揚	28
36 駐輪対策の推進	40
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	43
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	9
39 鎌倉らしい住まいづくり	100
40 下水道の整備・管理	6
41 水辺環境の整備・創出・管理	15
42 下水道資源の有効利用	40
43 農業・漁業の振興	31
44 商工業振興の充実	60
45 観光都市としての質の向上	64
46 安全で快適な観光空間の整備	44
47 地域が一体となった観光振興の推進	76
48 雇用支援の充実	42
49 働く環境の充実	57
50 技術振興の充実	68
51 消費者施策の推進	85

■ 問11 鎌倉に住み続けたいと思うか

住み続けたい	住み続けたいと思わない	無回答	Total
486	53	39	578
84.1%	9.2%	6.7%	100.0%